

iyakuSearchPlus

医薬品情報データベース

ID/PW 認証

Revised:2008/10/15

iyakuSearch / iyakuSearch Plus ご利用にあたって

iyakuSearch / iyakuSearch Plus ご利用に際し、概要をご説明いたします。

1. iyakuSearch はどなたでも無料で検索・検索結果の閲覧・印刷を行うことができます。
2. iyakuSearch トップページ (<http://database.japic.or.jp/>) の Free または Plus Services からコンテンツ（医薬文献情報、学会演題情報、医療用・一般用添付文書情報、臨床試験情報、日本の新薬、学会開催情報、医薬品類似名称検索など）を選択していただき、検索を行うことができます。
3. 検索は簡単です。検索したい用語を検索枠内に入力し、検索ボタンをクリックしてください。
4. 利用者登録を行っていただき、ID とパスワードをお持ちの方、または JAPIC 会員機関で IP アドレス認証の登録を行っていただいた機関に所属される方は、iyakuSearch Plus をご利用いただくことができます。
5. 検索の詳細は本編「iyakuSearch へようこそ」をご覧ください。

目次

iyakuSearch へようこそ	2
*iyakuSearch とは	2
*iyakuSearch Plus とは	3
* お問い合わせ (ヘルプデスク)	4
* iyakuSearch Plus の使い方	5
はじめに	5
< 医薬文献・学会演題情報データベース編 >	8
○ フリーワード検索：基本	9
○ 絞り込み検索	12
○ エキスパート検索・入力支援項目の使い方	14
【画面表示について】	21
<< 医薬文献情報 >>	21
<< 学会演題情報 >>	27
【複写 BOX について】	31
【検索履歴】	32
< 添付文書情報データベース編 >	33
< 臨床試験情報データベース編 >	35
< 日本の新薬データベース編 >	38
< 学会開催情報編 >	43
< 医薬品類似名称検索編 >	45
* iyakuSearch 利用約定書	48

iyakuSearch へようこそ

*iyakuSearch とは

iyakuSearch は財団法人日本医薬情報センター（Japan Pharmaceutical Information Center、略称 JAPIC）が提供する国内外の医薬品情報に関するデータベースポータルです。JAPIC では会員制度をとっており、会員の方を中心に医薬品に関する情報提供を行っておりますが、これらの情報を一般の方にも開放し、ご利用いただける形にしたものが iyakuSearch です。iyakuSearch で提供する情報は、以下の医薬文献情報、学会演題情報、医療用・一般用医薬品添付文書情報、臨床試験情報（JapicCTI）、日本の新薬、学会開催情報、医薬品類似名称検索です。

1) 医薬文献情報データベース

提供データは、1983 年以降現在までの約 33 万件です。国内雑誌、海外雑誌に掲載された論文中に医薬品の有効性や安全性に関する情報が記述されているものについて採択しています。採択した論文は医薬品を中心とした JAPIC 独自の抄録を作成し、医薬品を中心としたキーワードを付与し検索に供しています。採択対象雑誌国内雑誌約 400 誌、海外雑誌 14 誌で、エキスパート検索画面の「入力支援項目・雑誌名リスト」でご覧いただけます。

2) 学会演題情報データベース

提供データは、1993 年以降現在までの約 60 万件です。学会発表演題から医薬品の有効性や安全性に関する情報のあった演題について、書誌的事項と医薬品を中心としたキーワードを付与し検索に供しています。採択対象とする学会は総会、学術大会、地方会、例会等毎年約 4,600 学会（延べ開催数）に及びますが、詳細はエキスパート検索画面の「入力支援・学会名索引」でご覧いただけます。

3) 添付文書情報データベース

JAPIC が収集している医療用医薬品、一般用医薬品の添付文書情報を医薬品名や会社名で検索することができ、それぞれの添付文書（PDF）を無料でご覧いただけます。

4) 臨床試験情報（JapicCTI）データベース

臨床研究、治験の情報公開を目的に、登録者からの情報を掲載しています。本データベースへの登録、また検索は無料です。

5) 日本の新薬（新薬承認審査報告書 DB）

1998 年 1 月以降に公開された新薬の承認審査報告書の全文を JAPIC で編集し、データベー

ス化したものです。どなたでも、無料でご利用いただけます。

6) 学会開催情報

1996年以降の日本国内の医学・薬学関連の学会、地方会等の開催情報を無料で公開しています。

7) 医薬品類似名称検索

承認された医薬品名称相互の類似性を確認するサービスです。

選択したひとつの既存医薬品名称とそれ以外の医薬品名称の類似性を検索する機能と、選択した二つの既存医薬品名称相互の類似性を検索する機能があります。

*iyakuSearch Plus とは

JAPIC が提供しているデータベースから、ログインが必要なデータベースやサービスを取りまとめ、無料で提供しているデータベースと統合・整理してトップ画面を作成しました。ID/パスワードまたは IP アドレス認証によりログイン認証を受けた利用者向けのデータベースサービスです。

<iyakuSearch / iyakuSearch Plus データベース一覧>

	医薬文献情報	学会/演習情報	医療用・一般用添付文書情報	臨床試験情報	日本の新薬	学会開催情報	医薬品類似名称検索 既存医薬品名称検索	JAPIC Daily Mail DB	Regulations View
内容	医薬品の有効性や安全性に関する文献情報	医薬品の有効性や安全性に関する学会情報	医療用・一般用医薬品添付文書情報	臨床試験(臨床研究・治験)の概要および結果	新薬の承認に関する内容	国内の医学・薬学関連の学会、地方会等の開催情報	承認された既存の医薬品名称相互の類似性を検索・確認する	医薬品および医療機器の安全性に関する規制措置情報	米国の「Federal Register」から、FDAの医薬品・医療機器等の規制情報、HHS、NIH等の情報
情報源	雑誌論文(国内誌約400誌、海外誌14誌)	国内開催の約4,600学会発表演習・プログラム	医療用・一般用医薬品添付文書	登録者からの情報	新薬承認審査報告書	雑誌、業界紙、学会ホームページ等	添付文書情報	海外および国内の規制当局のホームページ(約80サイト)	Federal Register
取載データ	1983年以降 約33万件	1993年以降 約60万件	医療用医薬品約17,000品目 一般用医薬品約8,000品目	登録者からの情報	1998年1月公開以降約400品目	1996年以降	承認済医薬品名称	2004年1月からのメール配信情報	2007年4月以降
データ内容	書誌的事項(表題、著者名、雑誌名等)	書誌的事項(表題、著者名、学会名等)	医療用・一般用医薬品添付文書PDF	試験の名称・概要、試験の内容(薬剤名、疾患名、目的、フェーズ、デザイン等)、問い合わせ先	新薬承認審査報告書の全文、構造式、医薬品名、申請区分、別称、会社名等	学会名、開催日、開催地、会場名、連絡先、予稿集入手状況等	医薬品名称の類似性に関する各種指標および数値データ	JDM No.および送信日、情報発信国および発信機関、日本語概要、該当原文ファイル	日本語目次・概要、日本語概要全文PDF、該当原文へのリンク
データ更新	月1回	月1回	医療用:月2回 一般用:月1回	随時	随時	月2回	薬価収載時	随時	月1回
ご利用料金	無料							有料 JDMご利用機関所属の方は無料	有料
	医薬文献情報	学会/演習情報	医療用・一般用添付文書情報	臨床試験情報	日本の新薬	学会開催情報	医薬品類似名称検索 新規医薬品名称検索	JAPIC Daily Mail DB	Regulations View
Plus Services	医薬品名、疾病名、副作用名等の内容に関するキーワード、抄録	医薬品、副作用、安全性に関するキーワード					新規名称を含む医薬品名称の類似性を検索		
ご利用方法	利用者登録が必要 JAPIC維持会員機関に所属の方は登録無料 会員機関以外の方は年間1万円の登録料金						利用者登録が必要	利用者登録が必要	利用者登録が必要

*色の付いた部分が iyakuSearch Plus

○利用可能なブラウザソフトのバージョン

本データベースは、Internet Explorer Ver:6（日本語版）以上を対象としております。お使いになるブラウザソフトのバージョンをご確認の上、ご利用いただきますようお願いいたします。

○サービス時間

本データベースは 24 時間の提供を原則としておりますが、メンテナンスなどにより一時停止させて頂く場合がございます。また、その他、サーバーでの障害、データ提供に関するネットワーク上での障害など、予期せぬやむを得ない事情によりサービスを停止する場合がございますのでご了承下さい。

○ご利用上のお願い

iyakuSearch は、利用者個人あるいは JAPIC 会員がご自身の調査研究の目的にのみご利用いただくことができます。

自動的または組織的なデータダウンロード等、サーバに過大な負荷をかける利用を禁じます。また、許可なく本データベースを使った第三者への情報提供等の商業目的での利用を禁じます。

関連データをご希望の場合は、当財団事務局業務・渉外担当までご連絡ください。

*お問い合わせ（ヘルプデスク）

・データベースの内容について

「検索がうまくいかない」、「検索結果が思うようなものでない」といった場合のお問い合わせは、e-mail (iyaku-search@japic.or.jp) でお願ひ致します。折り返し e-mail にて回答させていただきます。お問い合わせの際には、検索内容もあわせてお送りいただくと、よりの確な回答が可能となりますので、ご協力ください。

・利用者登録等について

ご利用を検討される際の各種確認事項、現在ご利用されている上での登録情報の確認などご登録に関する内容に関してはお電話、あるいは E-mail にて、業務・渉外担当までご連絡下さい。

電 話：0120-181-276（受付時間 月曜～金曜日 9:00～17:30）

※ただし、祝祭日、年末年始、創立記念日（12月1日）は除く。

E-mail：gyoumu@japic.or.jp（受付時間 24 時間）

*iyakuSearch Plus の使い方

はじめに

iyakuSearch Plus トップページ画面 (<http://database.jpnic.or.jp/>)

目的のデータベース項目にカーソルをあわせると、データベースの簡単な説明文が表示されます。

目的のデータベース項目をクリックします。

データベースの最新更新情報や JAPIC からのお知らせをご案内します。

The screenshot shows the iyakuSearch Plus homepage. A red box highlights the 'Free' and 'Plus Services' sections. A callout points to the 'Free' section, stating that hovering over a database item shows a brief description. Another callout points to the 'Free' section, stating that clicking on a database item is the next step. A third callout points to the 'お知らせ' (Notice) section, stating that it provides the latest update information and JAPIC notices. The 'Free' section includes buttons for '医薬文献情報', '学会演題情報', '医療用医薬品添付文書情報', '一般用医薬品添付文書情報', '臨床試験情報', '日本の新薬', '学会開催情報', and '医薬品類似名称検索'. The 'Plus Services' section includes buttons for '医薬文献情報プラス', '学会演題情報プラス', 'JAPIC Daily Mail DB', and 'Regulations View'. The 'お知らせ' section lists updates from 2008/07/23 to 2009/06/13. The 'ご利用上の注意' section contains usage guidelines.

<Free>

利用可能なデータベースの一覧です。

<+Plus Services>

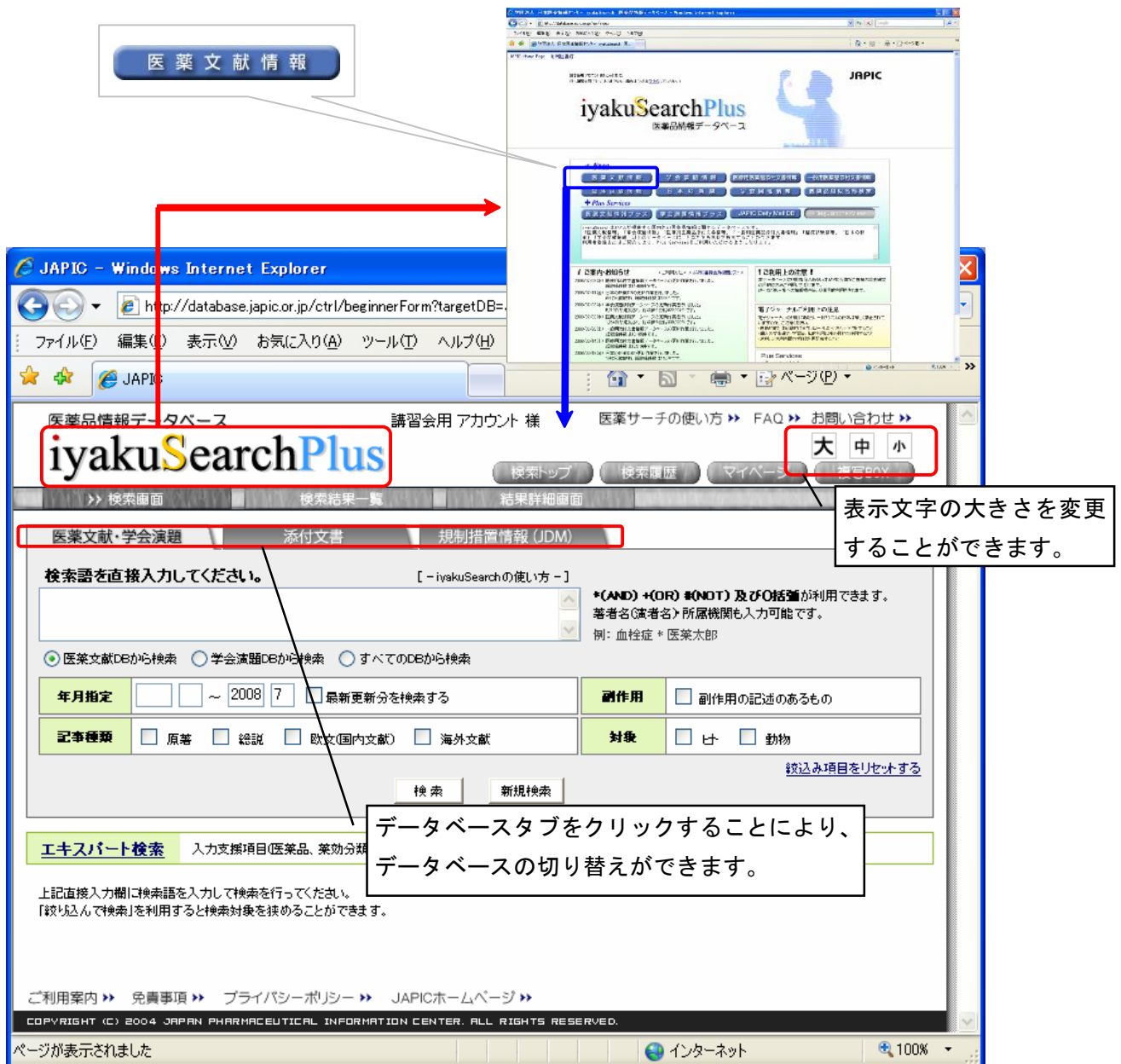
認証が必要なデータベース一覧です。利用者の利用環境にあわせて、利用可能なデータベースが表示されます。

<ご案内・お知らせ>

データベースの最新更新情報や JAPIC からのお知らせを表示します。

ご利用方法や JAPIC 維持会員機関リストへもリンクしています。

- ・ iyakuSearch Plus トップ画面から、データベースアイコンをクリックしてください。



- ・ iyakuSearch Plus 検索画面から、iyakuSearchPlus のロゴ部分をクリックすると、トップ画面に戻ることができます。
- ・ データベースタブをクリックするとデータベースが切り替わりますが、検索式は移行されませんのでご注意ください。
- ・ 画面右の「大」「中」「小」のボタンで、表示文字の大きさを変更することができます。初期値は「小」です。

絞り込み項目

絞り込み項目を表示する

検索後、ココをクリックすると絞り込み項目が表示されます。

検索語を強調しない

ココをクリックすると、赤い強調が消え、黒文字になります。

[No.]抄録番号	J200806722	付加情報
標題	Prevalence and Prognosis of Patients With Atrial Fibrillation in Japan—A Prospective Cohort of Shinken Database 2004—; 日本における心房細動患者の有病率と予後—Shinken Database 2004の前方きコホート研究—	
著者名・所属	Shinya Suzuki(The Cardiovascular Institute), Takeshi Yamashita, Takayuki Otsuka, Koichi Sogara, Tokuhisa Uejima, Yuji Oikawa, Junji Yajima, Akira Koike, Kazuyuki Nagashima, Hajime Kiritgaya, Ken Ogasawara, Hitoshi Sawada, Tadanori Aizawa	
雑誌名	JG1 /Circulation Journal/(ISSN1346-9843)() 72(6)914-920/(2008.6)	J-STAGE

[No.]抄録番号	J200806720	付加情報
標題	Angiographic and Clinical Outcome Retrospective Study—; 右冠動脈閉塞—レトロスペクティブ試験—	
著者名・所属	Hiroshi Sakamoto(Division of Cardiology, Department of Internal Medicine, The Jikei University School of Medicine), Tetsuya Ishikawa, Masakoto Muro, Kanon Imai, Seibu Mochizuki	
雑誌名	JG1 /Circulation Journal/(ISSN1346-9843)() 72(6)880-885/(2008.6)	J-STAGE

[No.]抄録番号	J200806719	付加情報
標題	Relationship of Admission QRS Duration and Changes in QRS Duration With Myocardial Reperfusion in Patients With Acute ST Segment Elevation Myocardial Infarction(STEMI)Treated With Fibrinolytic Therapy; 経溶療法による治療を受けた急性ST上昇型心筋梗塞(STEMI)症	

- ・ 絞り込み項目は検索結果を表示する際に、一旦閉じますが、「絞り込み項目を表示する」をクリックすると絞り込み項目が再表示します。
- ・ 検索結果の表示において、検索語は赤字で強調されますが、不要な場合は表示結果右上の「検索語を強調しない」をクリックすると強調を消すことができます。

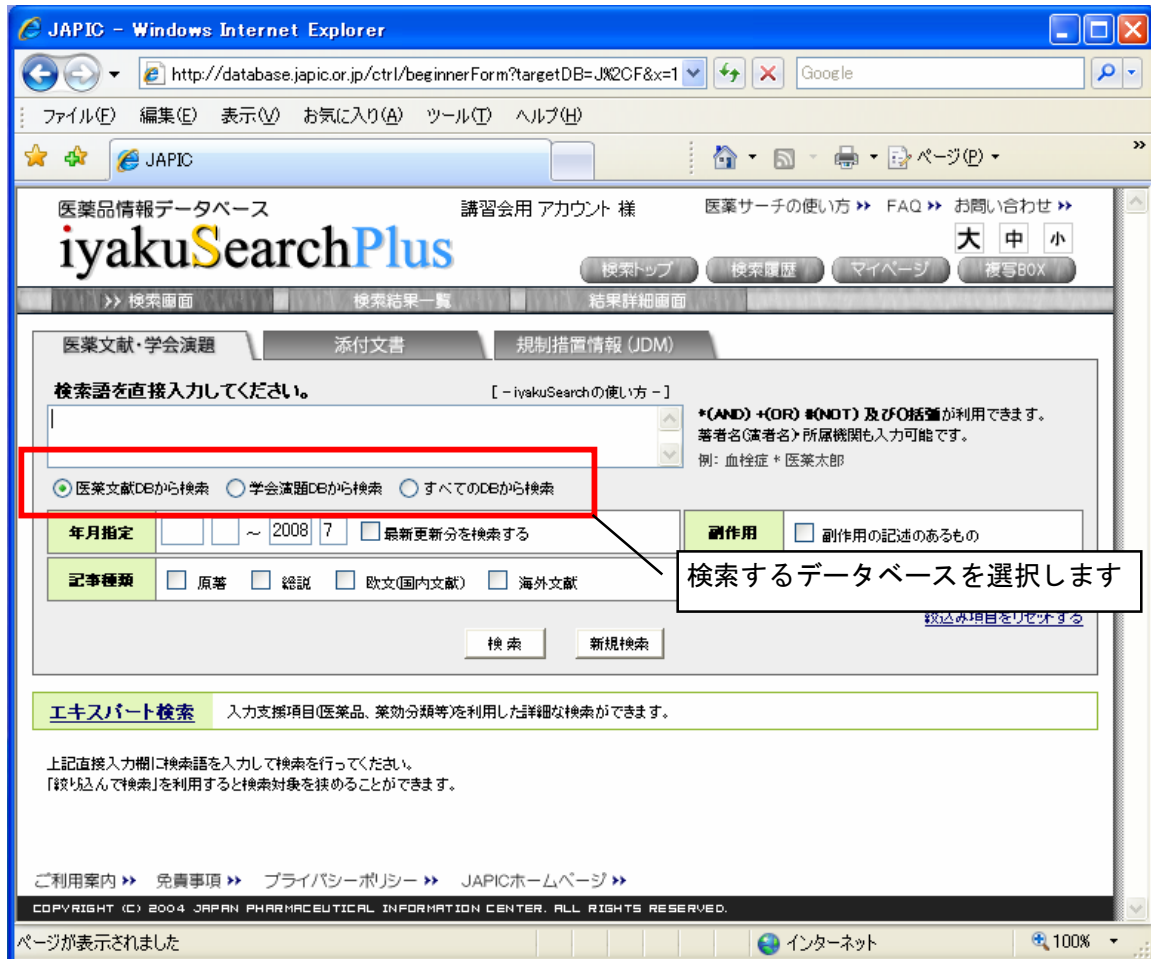
<医薬文献・学会演題情報データベース編>

【検索データベースの選択】

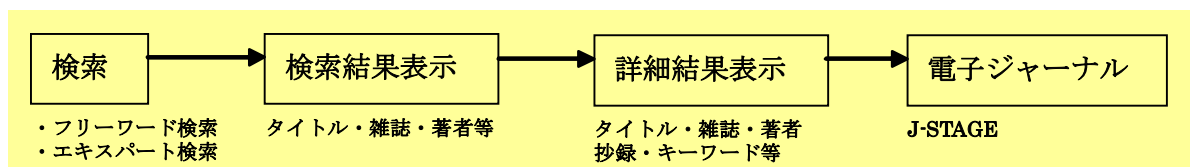
医薬文献情報と学会演題情報は同じ検索画面を使って検索を行います。

そこで、医薬文献データベースから検索、学会演題データベースから検索、すべてのデータベース（医薬文献 DB と学会演題 DB）のラジオボタンから検索するデータベースを選びます。

初期設定は医薬文献 DB に設定されています。



【検索方法について】



検索方法はフリーワード検索と、入力支援項目を利用するエキスパート検索があります。

○フリーワード検索：基本

フリーワード検索エリア

フリーワード検索エリアに検索用語を入力し、検索ボタンをクリック

医薬文献・学会演題情報検索画面

- ・ 検索画面の医薬文献・学会演題の下のボックス（フリーワード検索エリア）に検索したい用語を入力し、検索ボタン **検索** をクリックすると検索が実行されます。
(Enter キーでは実行されません)
- ・ 入力文字はアルファベットと和名・カナともに、大文字、小文字、全角、半角いずれを用いても同様に検索されます。
- ・ 入力されたキーワードは中間一致で検索されます。
- ・ フリーワード検索には Stopword を設定しています。アルファベットの 1 文字だけ（例えば「J」）を入力した場合は検索されません。
- ・ スペースを含む用語を検索する場合にはスペースもそのまま入力してください。スペースは全角、半角どちらでも同様に検索されます。
- ・ フリーワード検索で検索できる内容は、医薬品名（和名、英名何れでも可能）および薬効分類・会社名・剤形等医薬品関連事項、著者名、所属機関名、疾患・副作用名、雑誌名、学会名、その他文献あるいは学会発表の内容のうち医薬品の使用に関する事項から検索できます。入力した用語は、書誌的事項、抄録（JAPIC が独自に作成したもの）、キーワード（JAPIC

が独自に付与したもの) から検索します。

- ・ 医薬品名を検索する場合、一般名で検索すると網羅的な検索が行えます。商品名、治験番号等で検索するとその名称でしか検索されませんが、一般名で検索すると JAPIC 辞書を用いて各商品等その一般名を含むすべてのデータを検索することができます。一般名が分からない場合には、エキスパート検索の入力支援項目・医薬品名から検索して参照することが可能です。ただし、アルファベットで入力した場合とカナで入力した場合とで、検索結果に相違があります。論文中必要な用語として付与されたキーワードとしての医薬品名はいずれで検索しても同じ結果になりますが、表題中および抄録中の表現に相違があるため、全体としての結果は異なる場合があります。
- ・ 著者名・所属を検索する場合、著者が日本人でも欧文の文献を検索する場合はアルファベットで検索してください。海外文献では、外国人著者名のファミリーネーム以外はイニシャルとなっています。

<論理演算>

複数のキーワードを使用してデータベースを検索する場合、ふたつのキーワードの関係を定義する必要があり、その方法のひとつが論理演算です。

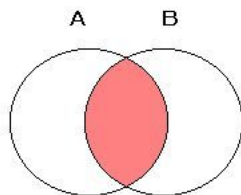
iyakuSearch では、「AND 検索」「OR 検索」「NOT 検索」を利用することができます。

AND 検索

AND 検索は論理積ともいい、“and”で結んだふたつのキーワードのすべてを含むものを検索します。あるキーワードで検索した結果が多すぎた場合に別の条件を付け加えて絞り込むときなど、要素 A かつ要素 B である集合を求める場合に使用します。iyakuSearch では演算子として “*” を使用しています。

例えば、風邪にビタミン C が効くか、という文献を探す場合、風邪という A の集合とビタミン C という B の集合の AND 検索を行うために、「風邪 * ビタミン C」と入力します。

AND 検索は図のような集合を用いて“A and B”とあらわされます。



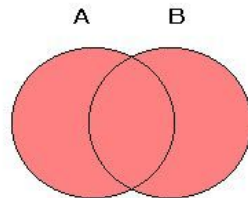
OR 検索

OR 検索は論理和ともいい、“or”で結んだキーワードのいずれか一方を含むものを検索します。あるキーワードで検索した結果が少なかった場合に別の条件を追加して広く検索するときなど、要素 A または要素 B である集合を求める場合に使用します。iyakuSearch では演算子とし

で” +” を使用しています。

例えば、ヒスタミン H2 受容体拮抗薬としての「シメチジン」または「ファモチジン」に関するすべての文献を探す場合、シメチジンに関する A の集合とファモチジンに関する B の集合の OR 検索を行うために、「シメチジン+ファモチジン」と入力します。

OR 検索は図のように集合を用いて“A or B”とあらわされます。



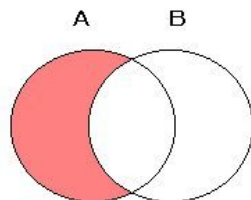
NOT 検索

NOT 検索は論理差ともいい、“not”で結んだ2つのキーワードについて一方のキーワードが含まれないものを検索します。要素 A から要素 B を除いた集合を求める場合に使用します。

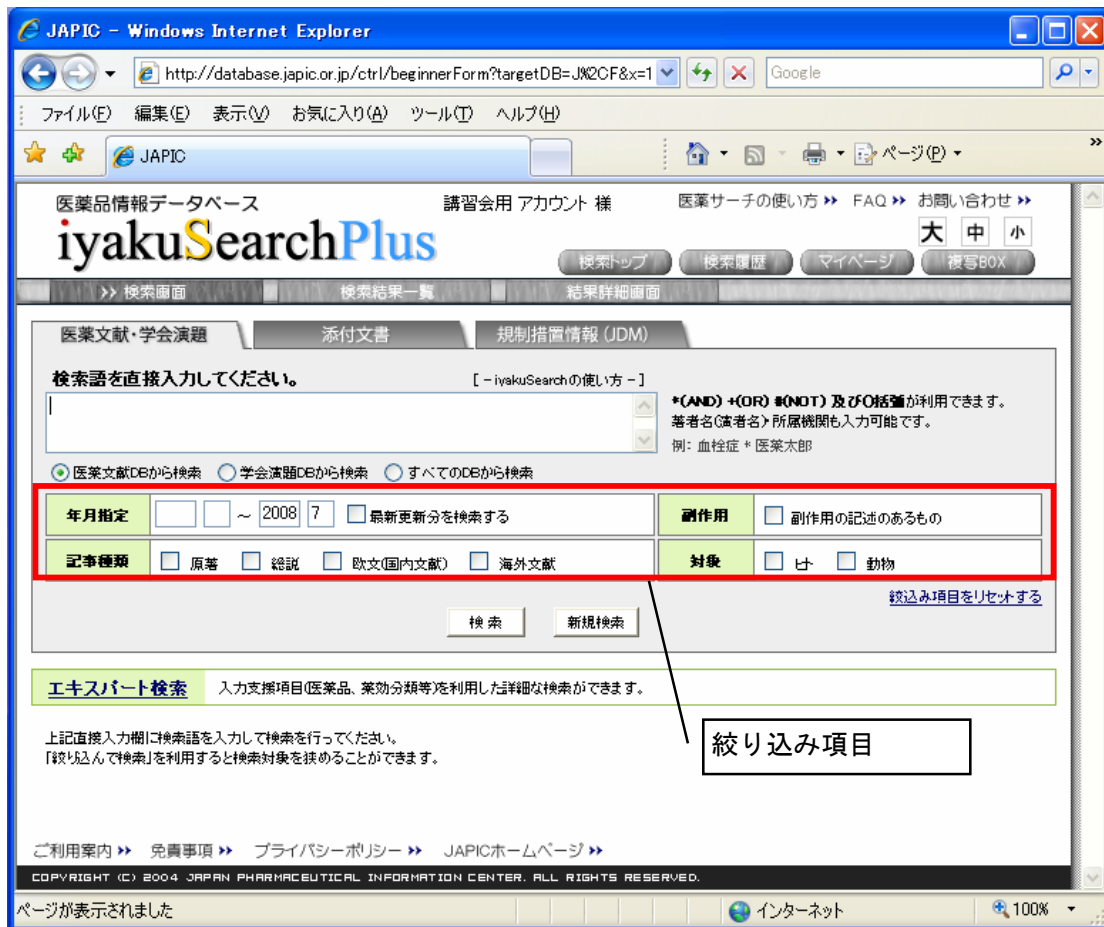
iyakuSearch では演算子として” #” を使用しています。

例えば、「腎性高血圧症」以外の各種高血圧症に関する文献を探す場合、高血圧症に関する A の集合から「腎性高血圧症」に関する B の集合を除く検索を行うために、「高血圧症#腎性高血圧症」と入力します。

NOT 検索は図のように集合を用いて“A not B”とあらわされます。



○絞り込み検索



【絞り込み項目の設定】

年月指定

雑誌の発行年(月)、学会開催年(月)を限定することができます。

初期設定は空白から最新更新年月までになっています。

「最新更新分を検索する」にチェックを入れると、最新更新分のデータだけに絞り込むことができます。

副作用

文献に副作用の記述のあるものだけに限定することができます。

記事種類

原著（原著論文。著者のオリジナルな研究成果を取り扱う論文）、総説（その分野における重要かつ話題性のある事項について、総合的に展望し、解説あるいは報告するもの。総論）、欧文（国内文献）、海外文献などの記事種類に限定することができます。

ふたつの項目にチェックを入れた場合は AND 検索になります。

対象

試験対象として、ヒトまたは動物から絞り込むことができます。

【絞り込み検索の注意】

2 つ以上の項目にチェックをいれた場合は AND 検索になります。

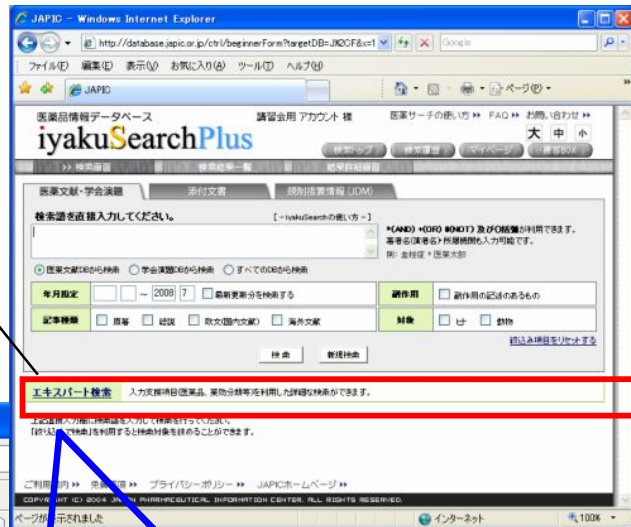
なお、記事種類と試験対象のキーワードは医薬文献 DB にのみ付与しています。学会演題 DB を選択した場合、記事種類と試験対象項目にチェックを入れると学会演題 DB ではヒットしませんので、ご注意ください。

○エキスパート検索・入力支援項目の使い方

入力支援項目は、データベースに登録されている JAPIC で付与したキーワードを調べるときに利用します。JAPIC 作成の辞書や、採択誌または採択学会のリスト、キーワードリストなどを参照して、適切な用語で絞り込み検索ができます。

「エキスパート検索」ボタンをクリックすると、入力支援項目メニューが表示されますので、利用したい入力支援項目をクリックします。

エキスパート検索 をクリックすると入力支援項目メニューが表示されます



利用したい入力支援項目をメニューからクリックします。

索引用語を検索する仕様のもは、テキストボックスに検索したい用語を入力し、[調べる] ボタンをクリックしてください。索引語（基本語）、同義語、慣用語がリストされます。

The screenshot shows the iyakuSearchPlus website interface. The search bar contains the text "悪性症候群" (Malignant Syndrome). Below the search bar, there are several search filters and options. A callout box points to the search bar with the text: "索引語を入力して [調べる] を実行すると同義語、慣用語が表示されます。" (Enter the index term and click [調べる] to display synonyms and common terms). The search results are displayed in a table with two columns: "基本語" (Basic Term) and "慣用語" (Common Term). The "基本語" column contains "悪性症候群" (Malignant Syndrome). The "慣用語" column contains a list of related terms, including "malignant syndrome", "neuroleptic malignant syndrome", "悪性症候群", "悪性症候群不全型", "悪性症候群様症状", "悪性症候群類似症候", "遅延型悪性症候群", "遅発型悪性症候群", "遅発性悪性症候群", and "非定型的悪性症候群".

基本語	慣用語
<input type="checkbox"/> 悪性症候群	<input type="checkbox"/> malignant syndrome
	<input type="checkbox"/> neuroleptic malignant syndrome
	<input type="checkbox"/> 悪性症候群
	<input type="checkbox"/> 悪性症候群不全型
	<input type="checkbox"/> 悪性症候群様症状
	<input type="checkbox"/> 悪性症候群類似症候
	<input type="checkbox"/> 遅延型悪性症候群
	<input type="checkbox"/> 遅発型悪性症候群
	<input type="checkbox"/> 遅発性悪性症候群
	<input type="checkbox"/> 非定型的悪性症候群

リストされた索引語（基本語）、慣用語（同義語）のチェックボックスにチェックを入れて、[決定] ボタンをクリックしてください。選択した用語が、自動的にフリーワード検索エリアに追加されます。フリーワード検索に追加された検索語は演算子記号（*AND）で連結されますが、演算子記号はフリーワード検索エリア内で変更することができます。

The screenshot shows the JAPIC iyakuSearchPlus search interface. At the top, a callout box explains: "検索用語を複数指定した場合は演算子 OR (+) で検索用語を連結します。さらに検索用語を追加した場合は演算子 AND (*) で連結されますが編集することが可能です。" (When multiple search terms are specified, they are connected with the OR (+) operator. If more search terms are added, they are connected with the AND (*) operator, but they can be edited.)

The search input field contains the text: "(遅延型悪性症候群 + 遅発型悪性症候群 + 遅発性悪性症候群)". Below the input field, there are search filters for date (年月指定) and document type (記事種類). The "副作用" (Side Effect) section is active, with a search term "悪性症候群" (Malignant syndrome) entered. A callout box points to the "決定" (Decision) button, stating: "データベースを検索したい用語を選びチェックを入れて [決定] ボタンをクリックすると、フリーワード検索エリアに検索用語が追加されます。" (Select the terms you want to search in the database, check them, and click the [Decision] button. The search terms will be added to the free word search area.)

The search results section shows a list of terms with checkboxes. The terms "遅延型悪性症候群", "遅発型悪性症候群", and "遅発性悪性症候群" are checked. The "決定" button is highlighted with a blue box and an arrow pointing to the search input field.

1. 医薬品索引

データベースに収録されている医薬品名を和名・カナ・英名から調べることができます。任意の医薬品名を入力して「調べる」を実行すると、一般名と商品名・治験名などを確認することができます。一般名には、国際一般名（INN）と慣用名を採用しています。一般名を検索語とすると網羅的な検索ができます。

探したい医薬品名が調べられない場合のヒント

- ・ 治験名はアルファベットと数字の間にはハイフン（-）を入れています。例) IYAKU-01
- ・ 漢方薬の漢字が変換できない場合は、大文字カナで検索してみてください。例) センキユウ (川きゅう)
- ・ 間違えやすい医薬品名

間違えやすい入力例	正しい検索索引語
サイクロスポリン	シクロスポリン
シクロフォスファミド	シクロホスファミド
インドメサシン	インドメタシン
デキサメサゾン	デキサメタゾン
ベクロメサゾン	ベクロメタゾン
プロスタグランディン	プロスタグランジン
アンホテリシンB	アムホテリシンB

2. 薬効分類一覧

日本標準商品分類（薬効別 87 分類）を調べることができます。医薬品名と連結して絞込み検索することもできます。

3. 薬効補足一覧

JAPIC オリジナルの薬効補足ワードから検索する時に利用します。

たとえばセフェム系抗生物質、HMG-CoA 還元酵素阻害剤などの上位概念から、JAPIC 作成の医薬品辞書を介してそれに該当する医薬品を検索できます。

4. 疾病索引

データベースに収録されている疾病名を調べることができます。任意の疾病名を入力して「調べる」を実行すると、基本語と慣用語を確認することができます。疾病名は論文中に記載された疾病名（慣用語）と統制した疾病名（基本語）があり、基本語は上位概念で統制されているものと、表現のみを統制したものとがあります。上位概念で統制した用語（基本語）を検索語とすると網羅的な検索ができます。

5. 副作用索引

データベースに収録されている副作用名を調べることができます。任意の副作用名を入力して「調べる」を実行すると、基本語と慣用語を確認することができます。副作用名は論文中に記載された副作用名（慣用語）と統制した副作用名（基本語）があり、基本語は上位概念で統制されているものと、表現のみを統制したものとがあります。基本語には、WHO の国際医薬品モニター制度で使用されている ART (Adverse Reaction Terminology) をもとに国内繁用の用語を追加し作成した厚生労働省監修の「医薬品副作用用語集」(JART) の基本語を採用しています。なお、一部 JART にはない用語で当センターが独自に作成した基本語も含まれています。上位概念で統制した用語（基本語）を検索語とすると網羅的な検索ができます。

6. 器官別副作用一覧

データベースに収録されている副作用が生じた部位を皮膚、骨格筋、中枢神経系などの 30 の器官別に分類した器官別副作用用語です。器官別副作用用語には、WHO の国際医薬品モニター制度で使用されている ART (Adverse Reaction Terminology) をもとに国内繁用の用語を追加し作成した厚生労働省監修の「医薬品副作用用語集」(JART) の器官別大分類を採用しています。器官別副作用用語を検索語とすると器官別分類による網羅的な検索ができます。

7. 剤形一覧

データベースに収録されている医薬品の剤形用語です。剤形用語は、原則として論文中に記載がある場合にのみ付与しています。

8. 投与経路一覧

データベースに収録されている医薬品の投与経路用語です。投与経路用語は、原則として論文中に記載がある場合にのみ付与しています。

9. 会社名リスト

データベースに収録されている医薬品の製造会社または輸入元（商品名の場合）、開発会社（治験名の場合）の名称から検索できます。

10. 雑誌名リスト

医薬文献データベースに収録されている雑誌名のリストです。

11. 医薬文献キーワード

医薬文献データベースには、医薬品、疾病、副作用などの上記 10 種類のキーワード以外に文献内容と医薬品に即したキーワードを付与しています。

(1) 文献内容絞込み：臨床・Phase、比較試験、薬物動態、薬理、製剤、製法、安全性試験

(毒性試験を含む)、分析・測定法、用法・用量、疫学、移植、麻酔、予防の13種類を上位分類とした文献内容に関する用語が表示されます。

(2) 対象絞込み：ヒト、動物、in-vitro、ex-vivoの4種類を上位分類とした医薬品の投与対象となった用語が表示されます。

(3) その他の絞込み：文献内容絞込み、対象絞込みのキーワードに含まれていない、副作用、安全性、相互作用、誤用、薬剤耐性など重要なキーワードが表示されます。

12. 学会演題キーワード

学会演題データベースには、医薬品以外に6つのキーワードを付与しています。

(1) 副作用：以下の場合『副作用』のキーワードを付けています。

- ・ 医薬品により生じた副作用の症例報告、医薬品の副作用についての検討が主題の場合、『副作用』のキーワードとともに具体的な『副作用症状名』を付与
- ・ ヒトを対象とした医薬品の有効性についての検討が主題の場合で、文中に医薬品による有害事象の記載がある場合には『副作用』のキーワードを付与

(2) 感染症：医薬品への病原体の混入により生じた感染症の報告、あるいはその感染症についての検討が主題の場合は『感染症』のキーワードとともに具体的な『感染症名』を付けています。

(3) 安全性：以下の場合『安全性』のキーワードを付けています。

- ・ 医薬品による安全性を検討している場合
- ・ 動物、*in vitro* で医薬品の副作用の発現機序を解明している場合
- ・ 動物、*in vitro* で医薬品の毒性を検討している場合

(4) 相互作用：医薬品同士、あるいは医薬品と他の物質（例：食品）との相互作用について検討している場合に『相互作用』のキーワードを付けています。

(5) 品質：医薬品の溶出試験、崩壊性試験、製剤学的バイオアベイラビリティについて検討している場合に『品質』のキーワードを付けています。

(6) 副作用軽減：医薬品によって生じた副作用について、他の医薬品での治療あるいは予防効果を検討している場合に『副作用軽減』のキーワードを付けています。

13. 学会名索引

学会演題データベースに収載している学会名を、学会名または開催年月から調べて、参照することができます。

※検索の際の注意事項

医薬文献データベース検索において下記の点にご注意下さい。

国内文献：総説文献では、JAPIC で付与しているキーワードは、医薬品名、疾病名、副作用名、医薬文献キーワード（下記に記述）の一部の種類のみとなっております。

海外文献：抄録番号 200450277 以降は、医薬品の有効性、安全性に関する文献を収録しておりますが、抄録番号 200450276 までは副作用に関する文献のみの収録となっております。また、JAPIC で付与している医薬文献キーワード（下記に記述）に関しては、抄録番号 200450276 までの文献は、一部の種類のみ付与となっております。

【画面表示について】

○検索結果の表示内容

<< 医薬文献情報 >>

・ 検索結果一覧

< 書誌の事項一覧表示 >

プルダウンにより 10、20、50、100 件表示から選択可能

プルダウンにより「新しい順」、「古い順」からソート可能

検索結果表示: 10件表示

新しい順

4512件表示

ページ 1 / 452

必要な情報を選択(チェック)してから、ボタンを押してください。

全て選択 全ての選択を消す 文献抄録表示 印刷表示 複写BOXへ追加 検索語を強調しない

<input type="checkbox"/>	[No.]抄録番号	J200806722	付加情報
	標題	Prevalence and Prognosis of Patients With Atrial Fibrillation in Japan—A Prospective Cohort of Shinken Database 2004—; 日本における心房細動患者の有病率と予後—Shinken Database 2004の前向きコホート研究—	
	著者名・所属	Shinya Suzuki(The Cardiovascular Institute), Takeshi Yamashita, Takayuki Otsuka, Koichi Sagara, Tokuhisa Uejima, Yūji Oikawa, Junji Yajima, Akira Koike, Kazuyuki Nagashima, Hajime Kinigaya, Ken Ogasawara, Hitoshi Sawada, Tadacori Azawa	
	雑誌名	JOI /Circulation Journal/(ISSN1346-9843)0 72(6)914-920/(2008.6)	J-STAGE
<input type="checkbox"/>	[No.]抄録番号	J200806720	付加情報
	標題	Angiographic and Clinical Outcomes After Sirolimus-Eluting Stent Implantation to De Novo Ostial Lesion of the Right Coronary Artery—A Retrospective Study—; 右冠動脈開口部に新たに発生した病変部位に対するシロリムス溶出ステント留置後の血管造影上および臨床的な転帰—レトロスペクティブ試験—	
	著者名・所属	Hiroshi Sakamoto(Division of Cardiology, Saitama Prefecture Cardiovascular and Respiratory Center, Division of Cardiology, Department of Internal Medicine, The Jikei University School of Medicine), Tetsuya Ishikawa, Makoto Muto, Kamon Imai, Seibu Mochizuki	
	雑誌名	JOI /Circulation Journal/(ISSN1346-9843)0 72(6)880-885/(2008.6)	J-STAGE
<input type="checkbox"/>	[No.]抄録番号	J200806719	付加情報
	標題	Relationship of Admission QRS Duration and Changes in QRS Duration With Myocardial Reperfusion in Patients With Acute ST Segment	

1画面に表示する件数は、10、20、50、100件から選択することができます。

「新しい順」「古い順」を選択して、表示順を並び替えることができます。

検索結果の一覧では、下記の書誌的事項が表示されます。

① [No.]抄録番号	J00806722	付加情報
② 標題	Prevalence and Prognosis of Patients With Atrial Fibrillation in Japan-A Prospective Cohort of Shinken Database 2004-; 日本における心房細動患者の有病率と予後-Shinken Database 2004の前向きコホート研究-	
③ 著者名・所属	Shinya Suzuki(The Cardiovascular Institute), Takeshi Yamashita, Takayuki Otsuka, Koichi Sagara, Tokuhisa Uejima, Yuji Dikawa, Junji Yajima, Akira Koike, Kazuyuki Nagashima, Hajime Kirigaya, Ken Ogasawara, Hitoshi Sawada, Tadanori Aizawa	
④ 雑誌名	J01/Circulation Journal/(ISSN1346-9843)Q 72(6)914-920/(2008.6)	

①抄録番号：JAPIC 固有の文献管理番号です。先頭に「J」が付与されているものは国内雑誌、先頭に「F」が付与されているものは海外雑誌に掲載されていた論文から採択した情報です。

「抄録番号」または「付加情報」をクリックすると、詳細情報表示画面が開きます。

②標題：海外情報に関しては英文の標題に続いて、「;」をはさんで日本語の標題（JAPIC で翻訳し内容を加味して付与したもの）を記載しています。また、医薬品をテーマにしている総説、解説、展望、トピックス、話題などの記事や過去に発表されたデータをもとに解説を加えている論文、論説などを「総説」とし、標題の最後に「(総説)」と記載しています。

③著者名・所属：国内文献に関しては2000年までは先頭の著者から5名まで、2001年からは全著者名を収録しています。海外文献に関しては先頭著者のみ収録しています。

④雑誌名：先頭の「アルファベット+数字（例：J01）」はJAPIC 雑誌名コードで、JAPIC 固有の雑誌管理コードです。また抄録番号2004以降は、雑誌名に続くカッコの中に「ISSN:」という表示と共にISSN No.の「数字」を表示しています。またセミコロン（;）をはさんで、掲載雑誌の巻（号）論文掲載開始ページ-論文掲載終了ページ/（出版年. 出版月（日））の順で記載しています。

雑誌タイトルがJ-STAGE^{*1}で提供されている無料電子ジャーナルの場合、項目欄右に



アイコンが表示され、このアイコンをクリックすると該当論文にリンクします。

J-STAGE^{*1}

JST（独立行政法人化学技術振興機構）が提供する日本国内の科学技術情報関係の電子ジャーナル支援システム

<文献抄録表示>

書誌的事項一覧表示画面で

文献抄録を表示したい

抄録番号にチェックを入れ、

[文献抄録表示] ボタンを

クリックします。

書誌的事項(抄録番号、標題、

著者名・所属、雑誌名)の他、

参考文献数、抄録が表示されます。

医薬品情報データベース
iyakuSearchPlus

検索語を直接入力してください。 [- iyakuSearchの使い方 -]

アスピリン*臨床

検索

4512件該当

必要な情報を選択(チェック)してから、ボタンを押してください。

[No] 抄録番号

印刷表示

複製BOXへ追加

医薬品情報データベース
iyakuSearchPlus

検索語を直接入力してください。 [- iyakuSearchの使い方 -]

アスピリン*臨床

検索

4512件該当

必要な情報を選択(チェック)してから、ボタンを押してください。

印刷表示

複製BOXへ追加

<input type="checkbox"/>	[No] 抄録番号	J200806722	付加情報
標題			
Prevalence and Prognosis of Patients With Atrial Fibrillation in Japan-A Prospective Cohort of Shinken Database 2004- 日本における心房細動患者の有病率と予後-Shinken Database 2004の前向きコホート研究-			
著者名・所属			
Shinya Suzuki(The Cardiovascular Institute), Takeshi Yamashita, Takayuki Otsuka, Koichi Sagara, Tokuhisa Uejima, Yuji Oikawa, Junji Yajima, Akira Kake, Kazuyuki Nagashima, Hajime Kiriyasu, Ken Ogasawara, Hitoshi Sawada, Tadanori Aizawa			
雑誌名			
JG1/Circulation Journal/(ISSN1346-9843)Q 72(6)914-920/(2008.6)			
参考文献数			
30			
抄録			
【目的】日本人心房細動(AF)患者の臨床的背景、死亡率、心血管合併症発現率について前向きコホート研究を行い検討した。【対象】2004年4月-2006年3月に発作性AF165例を含む新規AF患者286例(男206,女80,64.1±12.3歳)。【方法】日本人AF患者の死亡率及び合併症発現率の検討を第一目的、これらに対する初診時の臨床的特徴の役割の検討を第二目的として、各種検査を行い、心血管状態を評価した。【結果】観察期間は430.9±226.5日であった。抗凝固療法[ワルファリン(WF)アスピリン投与]が140例に行われた。観察期間中の総死亡は6例(2.1%)で、1年間の総死亡率、心血管死亡率、心血管合併症発現率は各々1.7、1.3及び11.2%で欧米諸国のAF患者に比べ低かった。初診時にうつ血性心不全(CHF)を合併していたのは65例で、これら患者の1年間の総死亡率及び心血管死亡率は各々8.3及び6.4%と合併していない患者が共に0.0%であるのに比べ有意に高かった。また初診時にCHFのため入院する必要があった患者24例では死亡率は22.6%と高かった。発作性AF患者と持続性AF患者で1年間総死亡率は各々0.7、3.1%と有意差がなかったが、心血管系イベントは各々6.5、17.9%で有意差がみられた。Coxの比例ハザードモデルを用いた重回帰分析での死亡率において、初診時の入院と抗凝固剤非投与が独立予測因子でありまたCHFは心血管系イベントの独立予測因子であった。【まとめ】WF投与と死亡率の低下に密接な関係がみられたが、AF患者中卒中に関連した死亡例はなかった。死亡症例中3例が癌によるもので、癌患者では癌部位からの出血の危険性を考慮して医師がWF投与を避けたため、WF投与が死亡率改善に寄与したと考えられた。CHFのための入院と抗凝固剤の非使用が死亡の独立した予測因子であったことから、日本人AF患者にとって、合併症の重要性が示唆された。(試論)			

印刷表示

複製BOXへ追加

4512件該当

ご利用案内 >> 免責事項 >> プライバシーポリシー >> JAPICホームページ >>

COPYRIGHT (C) 2004 JAPAN PHARMACEUTICAL INFORMATION CENTER. ALL RIGHTS RESERVED.

<付加情報表示>

The screenshot shows the iyakuSearchPlus search results page. The search criteria are '癌*化学療法*タキソール'. The results show 1948 items. Two items are highlighted with red boxes and callouts:

- Item 1:** [No.]抄録番号: J200803520. Title: 実地臨床における再発性胃癌の現状と展望-外科医の立場から-. Present Status and Prospects for Chemotherapy for Advanced or Recurrent Gastric Cancer in Our Hospital. Authors: 山本 学, 松山 歩, 江見 泰徳, 矢野 修也, 亀山 敏文, 岡本 正博, 隈 宗晴, 宇都宮 徹, 石田 昭佳. Journal: G07/癌と化学療法/(ISSN0385-0684)0 35(3)441-444/(2008.3).
- Item 2:** [No.]抄録番号: J200803456. Title: Recurrent Cytotoxic-induced Interstitial Lung Disease; 再発性のゲフィチニブ誘発性間質性肺疾患. Authors: Masaru Suzuki, Masaharu Nishi, Konishi, Koichi, Yamazaki.

Callout boxes provide instructions:

- 「抄録番号」をクリックすると、抄録、キーワード等の詳細結果画面を表示します
- 「付加情報」をクリックすると、抄録、キーワード等の詳細結果画面を表示します
- J-STAGE で提供する無料電子ジャーナルにリンクします

「抄録番号」の項目にある「抄録番号」または「付加情報」をクリックすると、書誌的事項、抄録、JAPIC が付与したキーワード类等、詳細結果が表示されます。

J-STAGE ボタンをクリックすると、該当論文にリンクします。

<詳細結果表示画面>

The screenshot displays the JAPIC search results page in Internet Explorer. The search criteria are "癌*化学療法*タキソール". The results show 1948 items. The detailed view of the first result is as follows:

抄録番号	J200803456
標題	Recurrent Gefitinib-induced Interstitial Lung Disease; 再発性のゲフィチニブ誘発性間質性肺疾患
著者名・所属	Masaru Suzuki (First Department of Medicine, Hokkaido University School of Medicine), Hajime Asahina, Jun Konishi, Koichi Yamazaki, Masaharu Nishimura
雑誌名	J26/Internal Medicine / ISSN1 349-7235 / 0 47(6)533-536 / (2008.3.17)
参考文献数	9
抄録	【概要】ゲフィチニブ(GF誘発性の間質性肺疾患ILD)を疑い、中止したが、他に治療候補薬がなくGFを再投与しILDを再発した1例を報告した。【症例】59歳男、【既往歴】血小板減少症。【現病歴】胸部CTで縦隔前部に異常影を認め著者科に入院。縦隔腫瘍の外科生検で肺転移を認めた。原発癌は確認できなかったが腹部大動脈リンパ節転移も認め、ステージIVの肺癌と診断した。第1次治療としてカルボプラチンとパクリタキセルの併用化学療法を1サイクル実施したが腫瘍サイズは変化しなかった。しかし、胸壁および四肢に点状出血を生じ、化学療法施行後41日目にはグレード3の血小板減少症が発現した。第2次治療としてGF(250mg/日)を投与し、その後胸水は減少し、腫瘍マーカーも改善した。GF療法投与23日後に高熱と息切れを生じて入院。動脈血ガス分析は低酸素症を示し、血清サーファクタント蛋白A(SPA)は上昇した。GFの末梢血リンパ球刺激試験は陰性であったが、GFによるILDを疑いGF投与を中止し、高用量メチルプレドニゾン(1000mg/日、3日間)治療を開始した。直ちに症状などが改善し、ステロイドを漸減して2か月後に終了した。追跡期間中左室性胸水の増量および全身疲労の悪化を呈した。血小板減少症に罹患していたため、血液毒性のある化学療法は危険性が高いとされた。GF治療はILDの再発リスクはあったが胸水および腫瘍マーカーを低減させる効果的な治療法であったので再びGFを7日間経口投与し、その後2週間を休業期間とし、これを1サイクルとした。その後、癌胎児性抗原(OEA)値と腫瘍サイズは安定した。しかし、3サイクル中に高熱が発現し、肺浸潤はGFによる再発性のGF誘発性ILDと確定診断した。【経過】GF投与を中止し、高用量メチルプレドニゾンの療法により症状および造影所見は直ちに改善した。その後、ステロイドを漸減し、2か月後にGF投与を終了した。【転帰】患者はホスピスに移り支援療法を受けている。【原因】過去にGF誘発性ILDを経験した患者に対してGFの再投与を行いILDを発現したため、GF再投与がILDの原因と考えられた。【まとめ】GFによる治療効果が期待されても、GF誘発性ILDを発症した症例に対しGF再投与は慎重にすべきである。(小森)
医薬品名 一般名 会社名 薬効【薬効補足】	gefitinib (ゲフィチニブ) 、 gefitinib (ゲフィチニブ)、 (429) その他の腫瘍用薬 carboplatin (カルボプラチン) 、 carboplatin (カルボプラチン)、 (429) その他の腫瘍用薬【アルキル化剤】 paclitaxel (パクリタキセル) 、 paclitaxel (パクリタキセル) [taxol (タキソール)]、 (424) 抗腫瘍性植物成分製剤 methylprednisolone (メチルプレドニゾン) 、 methylprednisolone (メチルプレドニゾン)、 (245) 副腎ホルモン剤【副腎皮質ホルモン剤】
剤形	注射剤
投与経路	経口投与、 静脈内注射
疾病	転移性癌(転移性癌)、 肺癌(肺癌)
副作用	血小板減少症(血小板減少症) [carboplatin, paclitaxel]、 肺線維症(間質性肺疾患) [gefitinib]
器別副作用	血小板出血発血障害 [carboplatin, paclitaxel]、 呼吸系障害 [gefitinib]
医薬文献キーワード	ADVERSE、 副作用、 安全性、 抄録、 英文、 human、 ヒト、 臨床、 症例報告、 化学療法、 用法 用量、 大量投与、 パルス療法、 再発

書誌的事項

抄録

JAPIC 付与キーワード類

<JAPIC 付与キーワード>

①	医薬品名 一般名 会社名 薬効【薬効補足】	gefitinib (ゲフィチニブ), gefitinib (ゲフィチニブ), (429) その他の腫瘍用薬 carboplatin (カルボプラチン), carboplatin (カルボプラチン), (429) その他の腫瘍用薬【アルキル化剤】 paclitaxel (パクリタキセル), paclitaxel (パクリタキセル) [taxol (タキソール)], (424) 抗腫瘍性植物成分製剤 methylprednisolone (メチルプレドニゾン), methylprednisolone (メチルプレドニゾン), (246) 副腎ホルモン剤【副腎皮質ホルモン剤】
②	剤形	注射剤
③	投与経路	経口投与, 静脈内注射
④	疾病	転移性癌 (転移性癌), 肺癌 (肺腺癌)
⑤	副作用	血小板減少症 (血小板減少症) [carboplatin, paclitaxel], 肺線維症 (間質性肺疾患) [gefitinib]
⑥	器官別副作用	血小板出血凝血障害 [carboplatin, paclitaxel], 呼吸系障害 [gefitinib]
⑦	医薬文献キーワード	ADVERSE, 副作用, 安全性, 抄録, 欧文, human, ヒト, 臨床, 症例報告, 化学療法, 用法 用量, 大量投与, パルス療法, 再発

- ① 医薬品名：文献中に出現した医薬品名に一般名、会社名（商品名の場合）、薬効分類【薬効補足】を付与して表示しています。
- ② 剤形
- ③ 投与経路
- ④ 疾病：「基本語（文献中に出現した用語：慣用語）」の順で記載しています。これらの用語の関係は JAPIC で独自に定めたものですが、基本語は ICD9 に準拠しています。
- ⑤ 副作用：具体的な副作用が記載されていた場合、「基本語（文献中に出現した用語：慣用語）【その副作用に関与した医薬品名】」の順で記載しています。これらの用語の関係は JAPIC で独自に定めたものですが、基本語は JART に準拠しています。
- ⑥ 器官別副作用：上記副作用を器官別に表したものです。[] 内にはその副作用に関与した医薬品名を記載しています。
- ⑦ 医薬文献キーワード：上記各キーワード以外に JAPIC が独自に付与したキーワードで、文献内容を示したものです。詳細はエキスパート検索画面の「入力支援項目・医薬文献キーワード」をご覧ください。

<<学会演題情報>>

- ・ 検索結果一覧

1 画面に表示する件数は、10、20、50、100 件表示から選択できます。

「新しい順」「古い順」から選択して、表示順を並び替えることができます。



検索結果の一覧では、以下の書誌的事項が表示されます。

- ①受け入れ番号：先頭にGが付与されているものは、学会抄録集・予稿集あるいはプログラムから採択した情報です。先頭にSが付与されているものは、雑誌に掲載されていた学会報告（抄録あるいはプログラム）から採択した情報です。
- ②演題：演題名は原文どおりです。
- ③著者名・所属：全演者名が入力されています。
- ④学会名（開催日）：学会名は原文どおりです。

<文献抄録表示>

検索結果一覧画面で表示したい受入番号にチェックを入れ、
[文献抄録表示] ボタンをクリックします。
検索結果一覧の他、雑誌から採択した学会には雑誌名/巻(号)ページが表示されます。
学会演題データベースでは抄録を作成していませんのでご注意ください。



・ 検索結果詳細画面

[受入番号] または [付加情報] をクリックすると、JAPIC が独自に付与したキーワード等の詳細結果画面が表示されます。

The image shows a screenshot of the JAPIC website's search results page. The top part shows the search interface with the search term '癌*化学療法' and search options. Below this, a list of search results is displayed. Two results are highlighted with red boxes and arrows: the first result has its accession number 'G200812545' and '付加情報' (Additional Information) link highlighted. The second result has its accession number 'G200813113' and '付加情報' link highlighted.

The detailed view of the first result (G200812545) is shown below. It includes a table with the following information:

受入番号	G 200812545
演題	48 癌化学療法を契機にEBs抗原再陽転化による肝炎重症化を来したHBVキャリアーの2例
著者名・所属	内山 明, 玉城 久美子, 高島 基樹, 今 一義, 坂本 直人, 山科 俊平, 吉澤 孝史, 鈴木 聡子, 池嶋 健一, 渡辺 純夫(順天堂大学医学部消化器内科)
学会名	第299回日本消化器病学会関東支部例会(2008.5.17)
雑誌名	// Q27/O
医薬品名 一般名 会社名 薬効【薬効補足】	corticosteroids (副腎皮質ホルモン剤), (245) 副腎ホルモン剤【副腎皮質ホルモン剤】 entecavir (エンテカビル), entecavir (エンテカビル), (625) 抗ウイルス剤【抗ウイルス剤】 CAF therapy (CAF療法), (429) その他の腫瘍用薬 prednisolone (プレドニゾン), prednisolone (プレドニゾン), (245) 副腎ホルモン剤【副腎皮質ホルモン剤】 β interferon, beta interferon (β インターフェロン, ベータインターフェロン), interferon beta (インターフェロンベータ) [β interferon, beta interferon (β インターフェロン, ベータインターフェロン)], (625) 抗ウイルス剤【抗ウイルス剤】
副作用	黄疸(黄疸), 感染性肝炎 (H-Es抗原陽性), 肝炎(肝炎), 肝機能異常(肝機能障害), 死亡(死亡), 状態悪化(状態悪化)
学会演題キーワード	ADVERSE, 副作用, 安全性

<JAPIC 付与キーワード>

① 医薬品名 一般名 会社名 薬効 [薬効補足]	corticosteroids (副腎皮質ホルモン剤), (245) 副腎ホルモン剤 [副腎皮質ホルモン剤]
	entecavir (エンテカビル), entecavir (エンテカビル), (625) 抗ウイルス剤 [抗ウイルス剤]
	GAF therapy (GAF療法), (429) その他の腫瘍用薬
	prednisolone (プレドニゾロン), prednisolone (プレドニゾロン), (245) 副腎ホルモン剤 [副腎皮質ホルモン剤]
② 副作用	β interferon, beta interferon (β インターフェロン, ベータインターフェロン), interferon beta (インターフェロンベータ) [β interferon, beta interferon (β インターフェロン, ベータインターフェロン)], (625) 抗ウイルス剤 [抗ウイルス剤]
	黄疸 (黄疸), 感染性肝炎 (HBe抗原陽性), 肝炎 (肝炎), 肝機能異常 (肝機能障害), 死亡 (死亡), 状態悪化 (状態悪化)
③ 学会演題キーワード	ADVERSE, 副作用, 安全性

- ① 医薬品名：学会情報（表題、抄録）で検討対象となっている医薬品名を抽出して、一般名、会社名（商品名・治験名の場合）、薬効分類 [薬効補足] を付与しています。
- ② 副作用：副作用が主題の論文で具体的な副作用が記載されていた場合、基本語（文献中に出現した用語：慣用語）の順で記載しています。これらの用語の関係は JAPIC 独自に定めたものですが、基本語は JART に準拠しています。
- ③ 学会演題キーワード：JAPIC が独自に付与したキーワードが収載されています。詳細はエキスパート検索画面の「入力支援項目・学会演題キーワード」をご覧ください。

【複写 BOX について】

ID/パスワード認証機関の利用者の方でも、機関ポリシーによって [複写 BOX] がご利用できない場合があります。

原文献の複写申込につきましては、JAPIC 附属図書館までお問い合わせください。

○原文献複写のお申し込み

<複写申込方法>

- ・受付は 24 時間対応ですが、処理時間は附属図書館の開館時間内です。

開館時間：月曜日～金曜日 9:30～17:30

休館日：祝祭日、土曜日、日曜日、年末年始、創立記念日(12月1日)

- ・JAPIC ホームページの附属図書館 - 文献複写サービスをご参照ください。

<http://www.japic.or.jp/service/library/guidance.html>

【検索履歴】

利用者の検索の履歴が新しいものから順に、30件まで保存されています。

検索履歴 ボタンをクリックすると、検索履歴一覧が表示されます。

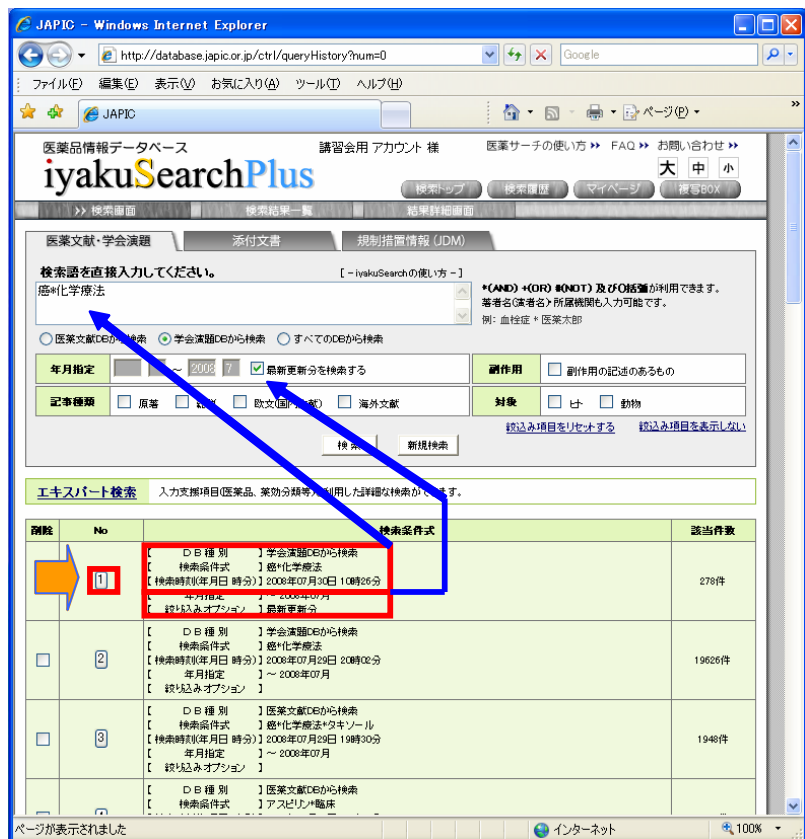
＜検索履歴の削除＞

削除項目のチェックボックスにチェックを入れ、**削除** ボタンをクリックすると検索履歴が削除されます。



＜検索履歴の再利用＞

No.の項目のナンバーをクリックすると、履歴にある検索条件式がフリーワード検索エリアにコピーされ、絞り込みオプションが設定されます。



<添付文書情報データベース編>

医療用、一般用医薬品の添付文書情報を検索することができます。

医療用医薬品添付文書情報の更新は月2回、一般用医薬品添付文書情報の更新は月1回行っております。

[概要]

添付文書情報は、医薬品名（商品名、一般名）および会社名（製造、輸入、販売、発売会社）からデータベースを検索し、添付文書のPDFをご覧いただける仕様になっています。収録するデータは、医療用医薬品約17,000品目の添付文書、一般用医薬品約8,000品目の添付文書となっています。

[検索画面]

医薬品名、会社名共にカナ、漢字、アルファベットで検索でき、部分一致で検索します。

医療用、一般用、または同時に添付文書を検索することができます。

医療用は[薬効分類]、一般用は[薬効分類]と[リスク区分]を選択することができます。

The screenshot shows the search interface for 'iyakuSearchPlus'. The main search area is titled '医薬品名・会社名を入力してください。' and includes the following fields and options:

- 文書区分:** Radio buttons for '医療用' (selected), '一般用', and 'すべて'.
- 医薬品名:** A text input field.
- 会社名:** A text input field.
- 薬効分類:** A dropdown menu with '選択' (Select) as the current option.
- 検索** (Search) button and **リセット** (Reset) button.

Help text on the right side of the form reads: '* 医薬品名は一般名/有効成分名あるいは商品名を入力して下さい。会社名は製造会社・輸入会社・発売会社・販売会社のいずれかを入力して下さい。会社名は株式会社等の法人表記を省いて入力して下さい。一部の医薬部外品も収録しています。(医薬品名に「医薬部外品、新指定医薬部外品、新範囲医薬部外品」の区別をして収録しております。)

At the bottom of the page, there are links for 'ご利用案内', '免責事項', 'プライバシーポリシー', and 'JAPICホームページ', along with a copyright notice: 'COPYRIGHT (C) 2004 JAPAN PHARMACEUTICAL INFORMATION CENTER. ALL RIGHTS RESERVED.'

- ① 検索対象の添付文書を「医療用」「一般用」「すべて」から選択します。
- ② 医薬品名または会社名を入力します。
- ③ 薬効分類を「選択」画面から選択します。
- ④ 「検索」ボタンをクリックします。

[検索結果]

検索結果は添付文書ごとに表示され、[添付文書\(PDF\)を表示する](#) をクリックするとそれぞれの添付文書 (PDF) を表示します。

医薬品情報データベース
iyakuSearchPlus
財団法人日本医薬情報センター 様
医薬サーチの使い方 >> FAQ >> お問い合わせ >>
大 中 小
検索トップ 検索履歴 マイページ 複写BOX

検索画面 >> 検索結果一覧 結果詳細画面

医薬文献・学会演題 添付文書 規制措置情報 (JDM)

医薬品名・会社名を入力してください。 [- iyakuSearchの使い方 -]

文書区分: 医療用 一般用 すべて
医薬品名:
会社名:
薬効分類: 選択 423 抗腫瘍性抗生物質製剤

* 医薬品名は一般名/有効成分名あるいは商品名を入力して下さい。
* 会社名は製造会社・輸入会社・発売会社・販売会社のいずれかを入力して下さい。
* 会社名は株式会社等の法人表記を省いて入力して下さい。
* 一部の医薬部外品も収録しています。(医薬品名に「医薬部外品、新指定医薬部外品、新範囲医薬部外品」の区別をして収録しております。)

検索 リセット

検索結果表示 10件表示 6件該当 ページ 1 / 1

PDF表示リンクを押下する事で、添付文書が表示されます。 [検索語を強調しない](#)

商品名	エビルピシン塩酸塩注射液10mg「サワイ」、エビルピシン塩酸塩注射液50mg「サワイ」	添付文書(PDF)を表示する
一般名/有効成分名	エビルピシン塩酸塩	
会社名	製造(輸入): 沢井製薬 /	
商品名	エビルピシン塩酸塩注射液10mg[NK]、エビルピシン塩酸塩注射液50mg[NK]	添付文書(PDF)を表示する
一般名/有効成分名	エビルピシン塩酸塩	
会社名	製造(輸入): マイラン製薬 / 発売: 日本化薬 /	
商品名	エビルピシン塩酸塩注射液10mg[NK]、エビルピシン塩酸塩注射液50mg[NK]	添付文書(PDF)を表示する
一般名/有効成分名	エビルピシン塩酸塩	
会社名	製造(輸入): マイラン製薬 /	
商品名	塩酸エビルピシン注10mg「マイラン」、塩酸エビルピシン注50mg「マイラン」	添付文書(PDF)を表示する
一般名/有効成分名	エビルピシン塩酸塩	
会社名	製造(輸入): マイラン製薬 /	
商品名	ファルモルピシン注射液10mg、ファルモルピシン注射液50mg	添付文書(PDF)を表示する
一般名/有効成分名	エビルピシン塩酸塩	
会社名	製造(輸入): ファイザー / 販売: 協和発酵キリン /	
商品名	ファルモルピシンRTU注射液10mg、ファルモルピシンRTU注射液50mg	添付文書(PDF)を表示する
一般名/有効成分名	エビルピシン塩酸塩	
会社名	製造(輸入): ファイザー / 販売: 協和発酵キリン /	

[添付文書 (PDF) を表示する] をクリックします

<臨床試験情報データベース編>

臨床試験の透明性を高める世界的な情勢を受け、JAPIC では 2005 年 7 月 1 日より臨床試験情報データベース (JapicCTI) をスタートいたしました。

[概要]

- ・ 臨床試験情報を公開する場である。
- ・ 医薬品 (試験薬剤) を用いた臨床試験を登録の対象とする。
- ・ 利用料金 検索：無料 (ユーザ登録不要)、登録：無料 (ユーザ登録必要)
- ・ 収集情報 (試験の名称、試験薬剤など) は登録者自らが作成する。

臨床試験情報の登録につきましては、JAPIC までお問い合わせください。

[臨床試験情報検索]

JapicCTI-No. (完全一致)、組織名 (中間一致)、疾患名 (中間一致)、試験薬剤名 (中間一致)、薬効分類 (完全一致)、試験進捗状況 (選択式)、試験タイプ・フェーズ (選択式)、性別 (選択式)、言語 (選択式)、全文検索 (フリーワード検索) から検索ができます。

1. 「臨床試験情報検索」をクリックします。

[臨床試験情報検索] をクリックします



2. 検索画面が表示されますので、項目内に検索用語を入力し、[検索] ボタンをクリックします。

[検索項目]

JapicCTI-No.

組織名

疾患名

試験薬剤名

薬効分類

試験進捗状況 (選択)

試験タイプ・フェーズ (選択)

性別 (選択)

言語 (選択)

全文検索

[検索] をクリックします



3. 検索結果が一覧リストで表示されます。

一覧リストの JapicCTI-No. をクリックすると、詳細情報が表示されます。

The image shows two screenshots of the iyakuSearch website. The left screenshot displays a list of search results for clinical trials. A red box highlights the 'JapicCTI-No.' column, and a blue arrow points to the value 'JapicCTI-00046'. A text box below the list says '[JapicCTI-No.] をクリックします'. The right screenshot shows the detailed information for the selected trial, JapicCTI-00046. An orange arrow points from the highlighted JapicCTI-No. in the list to the top of the detailed view.

■基本情報	
JapicCTI-No.	JapicCTI-00046
試験の名称	2型糖尿病患者を対象としたB1 1054 (5 mg) を併投与または他の糖尿病治療薬と併投与した時の安全性および有効性を検討する78週間オープンラベル継続投与試験
機関名	日本ベーリンゲインゲルハイム株式会社
共同研究者	
試験の種類	介入試験 (薬物)
試験の概要	B1 1054 (5 mgを1日) を78週間投与した時の安全性および忍容性の検討

■試験の内容	
疾患名	2型糖尿病
試験薬名	B1 1054
薬効分類コード	1096 (糖尿病用剤)
用法・用量	1日1回・5 mg
併投薬名	なし
併投薬薬効分類コード	--- (その他)
併投薬用法・用量	記載せず

■試験の目的	
試験の目的	安全性および忍容性の検討
試験のフェーズ	フェーズ3 (第3相臨床試験)
試験のデザイン	オープンラベル継続投与
目標症例数	30
選択基準	先行する二重盲検試験を完了した2型糖尿病患者 性別： 両方
除外基準	
評価項目・方法	主要な評価項目 安全性および忍容性 主要な評価方法 副次的な評価項目 副次的な評価方法
試験実施施設	

[臨床試験結果検索]

試験の名称 (中間一致)、試験薬剤名 (中間一致)、対象疾患・症状名 (中間一致)、薬効分類 (完全一致)、機関名 (中間一致)、JapicCTI No. (完全一致)、言語 (日本語・英語から選択) から検索することができます。

1. 「臨床試験結果の検索」をクリックします。

[臨床試験結果の検索] をクリックします

The screenshot shows the top navigation menu of the iyakuSearch website. A red box highlights the '臨床試験結果の検索' (Search Clinical Trial Results) button. Other buttons include '臨床試験情報の検索' (Search Clinical Trial Information), '臨床試験情報への登録' (Register Clinical Trial Information), and '臨床試験情報システム利用申込' (Apply for Clinical Trial Information System Usage).

2. 検索画面が表示されますので、項目内に検索語を入力し、[検索] ボタンをクリックします。

[検索項目]

- 試験の名称
- 試験薬剤名
- 対象疾患・症状名
- 薬効分類
- 機関名
- JapicCTI No.
- 言語 (選択)

[検索] をクリックします

The screenshot shows the search form on the iyakuSearch website. A red box highlights the '検索' (Search) button. The form includes input fields for '試験の名称', '試験薬剤名', '対象疾患・症状名', '薬効分類', '機関名', 'JapicCTI No.', and '言語' (with radio buttons for Japanese and English).

3. 検索結果が一覧で表示されます。

一覧リストの JapicCTI-RNo. をクリックすると臨床試験結果詳細情報が表示されます。

(ja) とあるものは日本語表記、(en) とあるものは英語表記です。

JapicCTI-No. をクリックすると、臨床試験情報の詳細情報が表示されます。

The image shows two screenshots of the JapicCTI search interface. The left screenshot displays a list of clinical trials with columns for JapicCTI-RNo., trial name, and sponsor. The right screenshot shows the detailed information for a specific trial, including the trial name, sponsor, and study details. A blue arrow points from the JapicCTI-RNo. in the list to the detailed view. A callout box indicates that clicking on the JapicCTI-RNo. leads to the detailed information.

JapicCTI-RNo.	JapicCTI-RNo. (ja)
JapicCTI-RNo. [JapicCTI-000001]	JapicCTI-RNo. [JapicCTI-000001] (ja)
JapicCTI-RNo. [JapicCTI-000002]	JapicCTI-RNo. [JapicCTI-000002] (ja)
JapicCTI-RNo. [JapicCTI-000003]	JapicCTI-RNo. [JapicCTI-000003] (ja)
JapicCTI-RNo. [JapicCTI-000004]	JapicCTI-RNo. [JapicCTI-000004] (ja)

試験の名称	MRSA 感染症の治療において標準療法が無効あるいは標準療法に不耐容を示す患者を対象としたリネゾリド (PIM-101766/PIM-100786SS) の多施設オープン試験
試験薬名	商品名: ザイボックス錠300mg, ザイボックス注射剤300mg 一般名: リネゾリド 治験名: PIM-101766, -100786SS
対象疾患・症状名	MRSA 感染症の治療において標準療法 (バンコマイシン, ティコプラニン, フルベキサシンのいずれ以上) が無効あるいは標準療法に不耐容を示す患者
薬効分類	分類名: 合成抗菌剤 分類コード: 024
製薬名	ファイザー株式会社
JapicCTI-No.	JapicCTI-000001
試験結果の概要	<input type="checkbox"/> ファイル内容表示 (PDF形式で表示)
言語	日本語

[JAPIC-RNo.] をクリックします

<日本の新薬データベース編>

新薬承認審査報告書の全文を編集し、データベース化したものです。

1998年1月以降公開された承認審査報告書を収録しています。

[検索画面]

- ・ 審査報告書の冒頭「記」の部分または、審査結果冒頭に記載されている販売名、一般名などの各項目からの検索および全文検索が可能です。
- ・ 承認年月日、薬効分類番号以外は中間一致検索です。また、各項目間は AND 検索となります。
- ・ 該当項目の右枠内に検索しようとする任意の用語を入れて、下部の「検索」ボタンをクリックしてください。
- ・ 検索欄に入力した内容を消去する場合は「クリア」ボタンをクリックしてください。
- ・ ブラウザの戻る機能は使用しないでください。

財団法人日本医薬情報センター(JAPIC): 審査報告書 - Windows Internet Explorer

http://www.shinsahoukokusho.jp/dar_us/dar/search/usDarSearch.jsp

iyakuSearch

JAPIC 日本の新薬 新薬承認審査報告書DB

【JAPICトップページへ】 【日本の新薬の使い方に】

■ 審査報告書検索画面

医薬品名	<input type="text"/>
承認年月	- 年 - 月 - 日 ~ - 年 - 月 - 日
申請区分	<input type="text"/>
剤形	<input type="text"/>
会社名	<input type="text"/>
薬効分類名	<input type="text"/> <input type="button" value="参照"/>
効能・効果	<input type="text"/>
使用上の注意	<input type="text"/>
承認条件	<input type="text"/>
特記事項	<input type="text"/>
全文より	<input type="text"/>

* (AND) +(OR) (NOT) 及び()括弧が利用できます。

■ 表示項目選択 ※選択できる項目は3つまでです。固定で表示する項目についてはこちら

<input type="checkbox"/> 申請区分	<input type="checkbox"/> 効能・効果	<input type="checkbox"/> 使用上の注意	<input type="checkbox"/> 申請時の効能・効果
<input type="checkbox"/> 用法・用量	<input type="checkbox"/> 申請時の用法・用量	<input type="checkbox"/> 承認条件	<input type="checkbox"/> 特記事項

本サイトに対するご意見・ご要望は[こちら](#)

COPYRIGHT (C) 2004, 2005, 2006 JAPAN PHARMACEUTICAL INFORMATION CENTER. ALL RIGHTS RESERVED.

[検索項目]

医薬品名：審査報告書に記載されている項目の中、販売名、一般名、有効成分名、化学名、本質から検索することができます。

承認年月日：承認年月日から検索することができます。ただし、承認年月までの情報しかない審査報告書では、日付を指定した検索は正しくできないことがあります。

申請区分：審査報告書に記載されている申請区分から検索することができます。

剤形：審査報告書に記載されている剤形から検索することができます。

会社名：審査報告書に記載されている申請者名から検索することができます。

薬効分類名：承認時の薬効分類番号から検索することができます。参照より選ぶことができます。

効能・効果：審査報告書に記載されている効能・効果、申請時の効能・効果から検索することができます。

使用上の注意：審査報告書に記載されている効能・効果の使用上の注意、用法・用量の使用上の注意から検索することができます。

承認条件：審査報告書に記載されている承認条件から検索することができます。

特記事項：審査報告書に記載されている特記事項から検索することができます。

全文より：審査報告書の全文から検索（3文字以上）することができます。また、全文よりの項目内で*、+、#を使用することにより、AND、OR、NOT 検索が可能です。また、（）も使用することができます。

検索結果には必ず表示される固定表示項目と、表示・非表示を選択できる選択表示項目があります。

選択表示項目は、検索結果に表示させたい項目を以下のリストより3つまで選択できます。内容は、いずれも審査報告書に記載されている内容が表示されます。

<固定表示項目>

- ・承認番号
- ・承認年月日
- ・販売名
- ・一般名
- ・薬効分類名
- ・会社名
- ・剤形

<選択表示項目>

- ・申請区分
- ・効能・効果
- ・使用上の注意
- ・申請時の効能・効果
- ・用法・用量
- ・申請時の用法・用量

- ・ 承認条件
- ・ 特記事項

[検索結果一覧画面]

- ・ 入力した条件の検索結果を一覧表示する画面です。
- ・ 一覧の表示順は、第一ソート承認年月日の新しい順、第二ソート承認番号の降順となります。
- ・ 一覧の一番左の列には通し番号が振られています。
- ・ 検索画面で指定した選択表示項目は、各情報の一番右側に表示されます。
- ・ ブラウザの [戻る] 機能は使用しないでください。

① 検索条件表示 (検索結果: 172件)
年月日: 2004年~

② 販売名

③ 10件表示

④ 文字サイズ: 小 中 大

通し番号	販売名	承認年月日	薬効分類名	会社名	一般名
1	チャンピックス錠0.5mg、同錠1mg	2008年01月26日	799 他に分類されない治療を主目的としな	ファイザー株式会社	バレニクリン酒石
2	アブリズ錠300mg	2007年11月22日	625 抗ウイルス剤	ヤンゼンファーマ株式会社	ダルナビル エタノール
3	コンサー錠10mg、同錠27mg	2007年10月26日	117 精神神経用剤	ヤンゼンファーマ株式会社	塩酸メチルフェニ
4	HAS原液、メドウェイ注25%、同5%、r-	2007年10月19日	634 血液製剤類	田辺三菱製薬株式会社 三菱ウェルファーマ株式	人血清アルブミン
5	レベミル注300、レベミル注300フレックス	2007年10月19日	249 その他のホルモン剤(抗ホルモン剤を含む)	ノボルディスクファーマ株式会社	インスリン デアミ
6	クラリチン錠10mg、同レディタブ錠10mg	2007年10月19日	449 その他のアレルギー用薬	シエリング・プラウ株式会社	ロラタジン
7	アートゼレブ脳脊髄手術用洗浄灌流液	2007年10月19日	339 その他の血液・体液用薬	株式会社大塚製薬工場	医療用配合剤0
8	タルゼノ錠25mg、同錠100mg、同錠15	2007年10月19日	429 その他の腫瘍用薬	中外製薬株式会社	エルロチニブ塩酸
9	沈降新型インフルエンザワクチンH5N1F...	2007年10月19日	631 ワクチン類	財団法人阪大微生物病研究会	沈降新型インフ
10	沈降新型インフルエンザワクチンH5N1F...	2007年10月19日	631 ワクチン類	社団法人北里研究所	沈降新型インフ

⑤ 全文表示 一覧のダウンロード

- ① 検索した条件および、検索結果件数が上部に表示されます。
- ② チェックボックスの前の [詳細] をクリックすると、その行の情報をポップアップにて確認することができます。(表示までに少し時間がかかります。)
- ③ 一度に表示できる件数は、初期値 10 件から 30、50、100 件と変更することができます。なお、再表示を行うと検索結果の 1 ページ目に戻ります。
- ④ 一覧上の文字サイズを変更することができます(「大」「中」「小」)。「中」が初期値です。
- ⑤ 「一覧のダウンロード」ボタンで一覧表示しているチェックされた情報を GSV 形式でダウンロードすることができます。

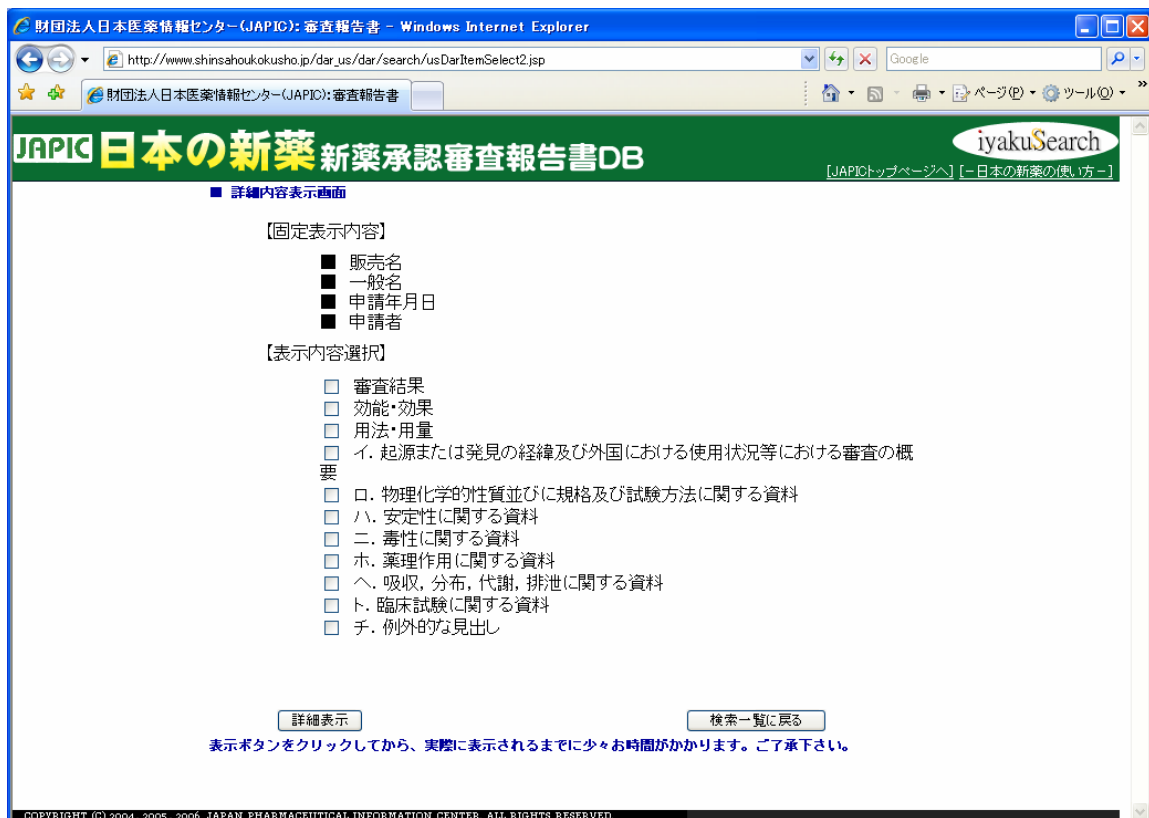
「全文表示」ボタンで全文の詳細表示を行えます

「項目選択ダウンロード」ボタンで指定した項目でのダウンロードが可能です。

「項目選択表示」ボタンで指定した項目での詳細表示を行えます。

[項目選択画面]

- ・ 検索結果画面から「項目選択ダウンロード」または「項目選択表示」を押下する場合に、項目を指定するための画面です。
- ・ ブラウザの「戻る」機能は使用しないでください。



- ・ 詳細表示またはダウンロードを行う項目を指定できます。販売名、一般名、申請年月日、申請者の固定項目の他、指定できる選択項目として、審査結果、効能・効果、用法・用量、イ. 起源または発見の経緯及び外国における使用状況等における審査の概要・・・などがあります。左下のボタンは「項目選択ダウンロード」を行う場合は [ダウンロード]、「項目選択表示」を行う場合は [詳細表示] に変わります。
- ・ 項目選択表示または項目選択ダウンロードを行う場合は、全文表示、一覧のダウンロードに比べ時間が長くなります。

[検索結果詳細表示画面]

- ・ 検索結果の一覧で選択した審査報告書に全文または選択した項目を表示します。左側のフレームに検索結果画面で選択した商品が表示され、右側のフレームには審査報告書の全文または選択した項目が表示されます。
- ・ ブラウザの「戻る」機能は使用しないでください。

- ① 全文より検索を行った場合、右側のフレーム内の該当キーワード箇所がオレンジ色にハイライト表示されます。また、左側フレーム内、該当キーワードの右にある「>>」をクリックすることにより次の該当キーワードまでジャンプ可能です（一度「>>」をクリック後はEnterキーによっても操作可能です）。
- ② 「PDF表示」をクリックすることにより、該当情報のテキストPDFファイルがご覧になります。
- ③ 左側のフレームは審査報告書ごとに項目がツリー構造となっております。ご覧になりたい項目をクリックすることにより右側フレームの該当箇所にジャンプすることができます。
- ④ 左側フレーム上部の「閉じる」ボタンを押すことによって、広がりすぎたツリーを一度に閉じることができます。

<学会開催情報編>

国内で開催される医学・薬学関連の学会、地方会、シンポジウム、国際会議等の開催情報を収集し、検索・表示するサービスです。

JAPIC 附属図書館で所蔵している雑誌をはじめ、業界紙、学会のホームページ等から開催情報を収集し、1996 年以降に開催された学会を検索することができます。

The screenshot shows a web browser window with the following content:

- Browser title: 財団法人日本医薬情報センター (JAPIC) / 附属図書館 - Windows Internet Explorer
- Address bar: http://www.liblabo.jp/igaku/igaku.htm
- JAPIC logo: 財団法人日本医薬情報センター
- Section title: 医学・薬学関連学会 開催情報検索
- Search form fields:
 - 会議名、主催学会名等: [text input] 例. 薬学会
 - AND/OR: AND OR
 - 会長名: [text input]
 - 事務局名: [text input]
 - 会場名: [text input]
 - 開催地: 都道府県名: [dropdown menu]
 - 開催年月日: 2008年 07月 30日 から [year]年 [month]月 [day]日 まで
- Buttons: 検索実行, リセット
- Footnote text:
 - * 日本国内で開催される医学・薬学関連の学会、地方会、シンポジウム、国際会議等の開催情報です。
 - * JAPIC附属図書館で所蔵している雑誌をはじめ、業界紙、学会のHPなどから開催情報を収集しています。
 - * 開催日、会場などが急に変更される場合がありますので、出席される場合は開催事務局へご確認ください。
- Contact information: <<お問い合わせ先>> JAPIC附属図書館 Tel 03-5466-1827 Fax 03-5466-1818 mail.tosho@japic.or.jp
- Copyright: Copyright (C) Japan Pharmaceutical Information Center. All Right Reserved ホームページのご利用にあたって

<検索結果一覧>

開催日順に検索結果一覧が表示されます。

学会名/会議名をクリックすると、詳細画面が開きます。

<詳細画面表示項目>

- 学会名
- 会議名
- 開催日
- 開催地
- 会場名
- 連絡先
- 予稿集入手状況

No.	学会名/会議名	開催年	開催日	会場名
1	日本腫瘍学会 第39回大会 開催情報	2008	07/30 - 07/31	パシフィコ横浜会議センタ
2	日本薬学会 第24回創薬セミナー	2008	07/30 - 08/01	八ヶ岳ロイヤルホテル
3	日本産科婦人科内視鏡学会 第48回学術講演会	2008	07/31 - 08/02	パンパシフィックホテル横 浜ベイホテル東急
4	骨関節代謝外科研究会 第11回	2008	07/31 - 07/31	ホテルグリーンパーク津
5	和歌山眼科集談会	2008	07/31 - 07/31	
6	しませ整形外科変性疾患研究会 第5回	2008	07/31 - 07/31	ホテル一畑
7	日本遺伝子診療学会 第15回大会 開催情報	2008	07/31 - 08/02	仙台市戦災復興記 念会館

詳細画面	
登録番号	7045084
学会名	日本薬学会
会議名	第24回創薬セミナー
開催日	2008/07/30 ~ 2008/08/01
開催地	山梨
会場名	八ヶ岳ロイヤルホテル
連絡先	会長 松木則夫 (東京大学大学院薬学系研究科薬品作用学教室)教授 TEL: 03-5841-4780 FAX: 03-5841-4786 〒 113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1 事務局 日本薬学会学術課創薬セミナー係 TEL: 03-3406-3324 FAX: 03-3498-1835 〒 150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-12-15
入手状況	

詳細画面	
登録番号	7045084
学会名	日本薬学会
会議名	第24回創薬セミナー
開催日	2008/07/30 ~ 2008/08/01
開催地	山梨
会場名	八ヶ岳ロイヤルホテル
連絡先	会長 松木則夫 (東京大学大学院薬学系研究科薬品作用学教室)教授 TEL: 03-5841-4780 FAX: 03-5841-4786 〒 113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1 事務局 日本薬学会学術課創薬セミナー係 TEL: 03-3406-3324 FAX: 03-3498-1835 〒 150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-12-15
入手状況	

<医薬品類似名称検索編>

医薬品名称の類似性について各種の指標を示して、類似性の客観的なチェックをするための検索システムで、承認された既存の医薬品名称相互の類似性を確認することができます。

選択したひとつの既存医薬品名称とそれ以外の医薬品名称との類似性を検索する機能と、選択したふたつの既存医薬品名称相互の類似性を検索する機能があります。

医薬品類似名称検索システム

Medicine similar name search engine

● トップページ ● お問い合わせ

医薬品類似名称検索システムとは

- ・ 医薬品類似名称検索システムは、医療用医薬品(以後、医薬品と略す。)を対象に、厚生労働省が医薬品の名称類似性により生じる製品取り違え防止の手段として、医薬品の名称類似性を客観的に評価するための研究成果である、「厚生科学研究費補助金 特別研究事業 医療事故防止のための医薬品基本データベースの開発・運用 平成13年度 特別研究報告書」にしたがって作成した医薬品基本データベースのプロトタイプシステムを基に、インターネット環境下で医療関係者や製薬企業等が使用するための実用化システムの開発を行ったものです。
- ・ 医薬品類似名称検索システムは、インターネット上に公開し、財団法人日本医薬情報センター(JAPIC)がシステムの運営及び開発後のメンテナンス等を実施します。
- ・ 医薬品類似名称検索システムは、承認された医薬品名を入力して類似医薬品名を見つける無料の一般利用者向け機能(既存医薬品名称検索)と、新規名称を含む任意の医薬品名を入力して類似医薬品名を見つける有料の登録利用者向け機能(新規医薬品名称検索)の二つの機能があります。(有料の登録利用者向け機能には別途ご契約が必要となります。サービスのご利用については[こちらをご覧ください](#))

※(はじめにお読み下さい)。
<[医薬品検索にあたっての注意事項](#)>

医薬品の検索

2008年7月4日薬価収載分までの医薬品名称データを収載しています

一般利用者向け検索機能をご利用の方は
[こちらからお進みください。](#)

[既存医薬品名称検索](#)

[こちらから操作マニュアルがご覧になれます。](#)

※当サイトは、Internet Explorer6.0以上をご推奨いたします。その他のブラウザは、現在のところ正常に表示出来ない場合がありますので、奨励ブラウザをご利用ください。

グローバルサイン認証サイト
SSL secured
GlobalSign
クリックして検証

[ご利用にあたって](#)

© 2008 Japan Pharmaceutical Information Center, All Rights Reserved.

ご利用にあたりましては、操作マニュアル (PDF)、オンラインヘルプ等、ご用意いたしましたので、検索のご参考にしてください。

iyakuSearch と iyakuSearch Plus

(○：利用可能、×：利用不可)

情報種別	iyakuSearch Plus	iyakuSearch
医薬文献情報（検索結果表示まで）	○	○
医薬文献情報プラス（全情報）	○	×
学会演題情報（検索結果表示まで）	○	○
学会演題情報プラス（全情報）	○	×
添付文書情報（検索結果、PDF）	○	○
臨床試験情報（JapicCIT）	○	○
日本の新薬	○	○
学会開催情報	○	○
医薬品類似名称検索	○	○
Japic Daily Mail	○	×
Regulations View	○	×

*** 更新情報**

医薬文献・学会演題情報：1回/月

規制措置情報：毎日

添付文書情報：医療用2回/月、一般用：1回/月

臨床試験情報：随時

日本の新薬：随時

学会開催情報：随時

医薬品類似名称検索：随時

*** システム障害等に対する措置**

- 1) 本サービスが通信回線の障害その他 JAPIC の責に帰することのできない事由による場合を除くシステム障害によって中断した場合、JAPIC は、その回復に最善の措置を講ずることとします。但し、上記障害に起因する利用者の損害については JAPIC は一切責任を負わないものとします。
- 2) コンピュータトラブル、メンテナンス、その他オンライン上の運営上やむを得ない場合は、利用者への事前の通知なく、一時的にシステムを中断することがあるが、これにより利用者が損害を被っても JAPIC は一切責任を負わないものとします。

*** ウイルス対策**

データファイルにつきましては、全てウイルスチェックを行い、万全を期してはおりますが、チェック時においては未知のウイルスであった場合等、ウイルスの発見ができないケースも想定されますので、ご利用者自身の責任においてご利用いただきますようお願いいたします。ウイルス感染などのトラブルが生じた場合に、JAPICは一切責任を負わないものとします。

*** 免責事項**

JAPICは、iyakuSearchに記載された情報の完全性・正確性に対して一切の保証を与えるものではありません。JAPICは、本ホームページに含まれる情報もしくは内容を利用することで直接・間接的に生じた損失に関し、一切責任を負わないものとします。

*** 個人情報保護基本方針**

これからのIT社会において、個人情報の保護は非常に重要な課題です。JAPICは、個人情報を適切に管理することを社会的責務と考え、個人情報保護に関する方針を以下のとおり定め、役員、職員及び関係スタッフに周知徹底を図り、これまで以上に個人情報保護に努めます。

1. JAPICは、事業の内容と規模を考慮して、個人情報を保護・管理する体制を確立し、適切な個人情報の収集、利用および提供に関する内部規則を定め、これを遵守します。
2. JAPICは、個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざんおよび漏洩などに関する万全の予防措置を講ずることにより、個人情報の安全性・正確性の確保を図り、万一の問題発生時には速やかな是正対策を実施します。
3. JAPICは、お客様の個人情報の保護に関係する日本の法令その他の規範を遵守するとともに、本基本方針の内容を継続的に見直し、その改善を行います。

*iyakuSearch 利用約定書

iyakuSearch 利用約定書

2008. 4. 1

財団法人日本医薬情報センター（以下「JAPIC」という）の提供する iyakuSearch（以下本「サービス」という）の利用は、下記の条項による。

第1条（提供サービスの変更等）

JAPIC は、本サービスのファイルの追加、削除又は修正については、本サービス内または JAPIC ホームページ（以下「HP」という）上で通知する。

第2条（提供時間帯）

本利用約定書に基づくサービス提供時間は、24 時間を原則とする。ただし、メンテナンス等により利用できない場合、またコンピュータおよびネットワーク障害、その他やむを得ない事情によりサービス時間を短縮または提供が不可能もしくは中断となる場合を除く。

第3条（パスワード）

JAPIC は、利用者に対し本サービス利用のためのパスワードを発行する。

2. 利用者は、交付されたパスワードによる本サービス利用料については、すべての支払責任を負う。
3. 利用者は、交付されたパスワードを変更したい場合は、利用者の責任において変更することができる。ただし、パスワードは自動発行されるものとし、利用者が指定する任意のパスワードを設定することはできないものとする。
4. 交付されたパスワードは、登録された利用者本人に限り使用できるものとし、他人に譲渡又は貸与してはならない。

第4条（利用料金）

本サービス利用料は、JAPIC が定める料金とし、その変更は、本サービス内またはHP上で通知する。

2. 利用期間は JAPIC がパスワードを発行した日から 1 年間とし、利用者は、利用期間終了の 30 日前までに次年度の利用料金を支払うことにより、さらに 1 年間利用期間を更新することができるものとし、その後も同様とする。

第5条（利用者への事前通知）

第1条、第2条及び第4条に定める利用者への通知は、遅くとも 14 日前までに本サービス内またはHP上で通知するものとする。

第6条（利用料金の請求及び支払）

JAPIC は、第4条に基づき、本サービスまたはHP上で定める本サービス利用料を利用者に請求する。

2. 前項の請求金額は、利用料のほか、法令所定の消費税率を乗じ、円未満を切り捨てて得たものとする。
3. 利用者は、上記の金額を、その請求書を受領後30日以内にJAPICに支払うものとする。
4. 一度支払われた利用料金は返還しない。

第7条（システム障害等に対する措置）

本サービスが通信回線の障害その他JAPICの責に帰することのできない事由による場合を除くシステム障害によって中断した場合、JAPICは、その回復に最善の措置を講ずる。但し、上記障害に起因する利用者の損害についてはJAPICは一切の責を負わない。

2. コンピュータトラブル、メンテナンス、その他オンラインの運営上やむを得ない場合は、利用者への事前の通知なく、一時的にシステムを中断することがあるが、これにより利用者が損害を被ってもJAPICは一切責任を負わない。

第8条（免責）

JAPICは、本サービスの利用に伴い発生した利用者のいかなる損害に対しても、一切の責を負わないものとする。

2. 利用者は、JAPICが提供するデータベースの内容、及び利用者が本サービスの利用を通じて得る情報等について、その完全性、正確性、適合性又は有用性等について明示的にも黙示的にも何らの保証もしていないことを了解する。

第9条（利用の制限）

本サービスは、利用者自身の調査研究の目的にのみ利用できるものとし、営利及びその他の目的に利用し、または第三者に利用させてはならない。

2. 利用者は、本サービス利用において、本契約に定める事項並びにJAPICの指定する利用方法及び利用上の制限を遵守しなければならない。

第10条（著作権等）

本サービスで提供されるデータの著作権法上の権利は、すべてJAPICに帰属する。

2. 本サービスの利用は、端末機のディスプレイスクリーン上への表示又はプリンターによる印字に限るものとし、機械可読記録、その他の方法による利用を行ってはならない。
3. 出力物を印刷又は機械可読記録の方法によって複製・編集を行ってはならない。
4. 利用者は、いかなる方法においても、第三者に対して、本サービスを通じて提供されるいかな

るデータも、使用させたり、公開させたりしてはならない。

第11条（原文複製申込）

利用者は本サービスを通じ、原著論文の複製申込をすることができる。但し、当該複製物は調査・研究の目的にのみ利用できるものとし、当該複製物を更に複製してはならない。

第12条（変更の届出）

本サービス利用申込事項について変更が生じたときは、利用者は、JAPIC が指定する方法で、すみやかに当該変更を届け出なければならない。

第13条（契約の解除）

- 本契約は、当事者の一方から、書面による30日以前の通告によりいつでも解除することができる。
2. JAPIC は、利用者が本約定に定める条項に違反した場合は、何等の通知、催告なくして、本契約を解除し当該利用者のパスワードを無効とすることができる。
 3. 利用者は、前項の契約違反により、本契約を解除された場合、JAPIC が被った損害について賠償の責を負うものとする。
 4. 利用者は、本条の定めにより、本契約が解除となり本サービス利用料金に未払いがある場合は、即時その全額を JAPIC に支払わなければならない。
 5. 一度支払われた利用料金は返還しない。

第14条（契約の発効）

本契約は、所定の様式による本利用申込後に、利用申込者が利用料金を支払い、JAPIC が発行するパスワードの交付と同時に発効する。

第15条（利用約定の変更・改定）

- JAPIC は必要があると認める場合は、本約定書を変更し、又は新たな条項を追加改定することができる。
2. 前号による変更・改定は、遅くとも14日前までに、本サービス内またはHP上への掲示によって周知する。

第16条（管轄裁判所）

本契約に関連する訴訟は、その専属管轄裁判所を東京地方裁判所とする。

以上